



取扱説明書 HUSQVARNA AUTOMOWER® 310/315/315X



JA, 日本語

本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、内容をしっかりと把握してください。

目次

1 はじめに	5.1 はじめに - メンテナンス.....	37
1.1 はじめに.....	5.2 製品の清掃.....	37
1.2 製品の概要 - Automower® 310/315/315X.....	5.3 ブレードの交換.....	38
1.3 製品に表記されるシンボルマーク.....	5.4 バッテリー.....	38
1.4 ディスプレイ上のアイコン.....	5.5 冬期の保守.....	38
1.5 バッテリーに表示されているシンボル.....	6 トラブルシューティング	
1.6 取扱説明書全般.....	6.1 はじめに - トラブルシューティング.....	40
1.7 メニュー構造の概要 - 1.....	6.2 エラーメッセージ.....	40
1.8 メニュー構造の概要 - 2.....	6.3 情報メッセージ.....	45
1.9 ディスプレイ.....	6.4 チャージステーションのインジケータランプ....	46
1.10 キーパッド.....	6.5 症状.....	47
2 安全性	6.6 ループワイヤーの損傷を発見.....	48
2.1 安全注意事項.....	7 搬送、保管、廃棄	
2.2 安全性の定義.....	7.1 搬送.....	51
2.3 操作のための安全注意事項.....	7.2 保管.....	51
3 Installation（設置）	7.3 廃棄.....	51
3.1 はじめに - 設置.....	8 主要諸元	
3.2 設置用の主要部品.....	8.1 主要諸元.....	52
3.3 一般的な準備.....	8.2 登録商標.....	54
3.4 ワイヤーを設置する前に.....	9 保証	
3.5 本製品の設置.....	9.1 保証条件.....	55
3.6 ペグを使ってワイヤーを所定の位置に固定 する方法.....		
3.7 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを埋め 込む方法.....		
3.8 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを延長 する方法.....		
3.9 本製品設置後の点検.....		
3.10 製品設定.....		
3.11 Automower® Connect アプリ.....		
3.12 キーパッドとディスプレイを使用した製 品設定.....		
4 Operation（動作）		
4.1 メインスイッチ.....		
4.2 本製品の始動方法.....		
4.3 本製品の駐車.....		
4.4 本製品の停止方法.....		
4.5 本製品のスイッチをオフにする方法.....		
4.6 バッテリーの充電方法.....		
4.7 刈高の調整.....		
5 メンテナンス		

1 はじめに

1.1 はじめに

製造番号：

PIN コード：

シリアル番号は本製品の銘板とカートンに記載されています。

- このシリアル番号を使用して、www.husqvarna.com で製品を登録します。

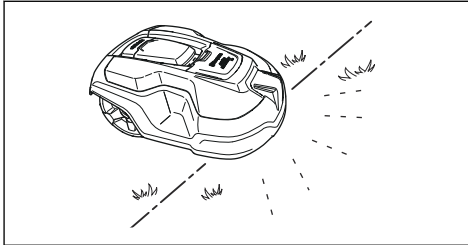
1.1.1 サポート

本製品のサポートについては、Husqvarna 販売店にお問い合わせください。

1.1.2 製品の説明

注記： Husqvarna は、製品の外観や機能を定期的に改良しています。サポート 3 ページを参照してください。

本製品は、ロボット芝刈機です。本製品にはバッテリー電源が搭載されており、芝を自動的に刈り込みます。芝刈りと充電を常に交互に繰り返します。無作為の動作パターンにより、芝を均等に刈るとともに、摩耗を少なくします。境界ワイヤーとガイドワイヤーで、作業エリア内における製品の動きを制御します。境界ワイヤーに近づくと、本製品のセンサーがそれを感知します。本製品の前部は、旋回する前に必ず特定の距離だけ境界ワイヤーを通過します。本製品が障害物に衝突したり、境界ワイヤーに接近したりすると、本製品は新しい方向を選択します。



動作設定はキーパッドのキーで選択します。ディスプレイには、選択した動作設定、可能な動作設定、および本製品の動作モードが表示されます。

1.1.2.1 芝刈り方法

本製品は、排出ガスがなく、使いやすく、省エネルギーです。頻繁に芝刈りを行うことで、芝の質を向上させ、肥料の使用を減らすことができます。芝を集草する必要はありません。

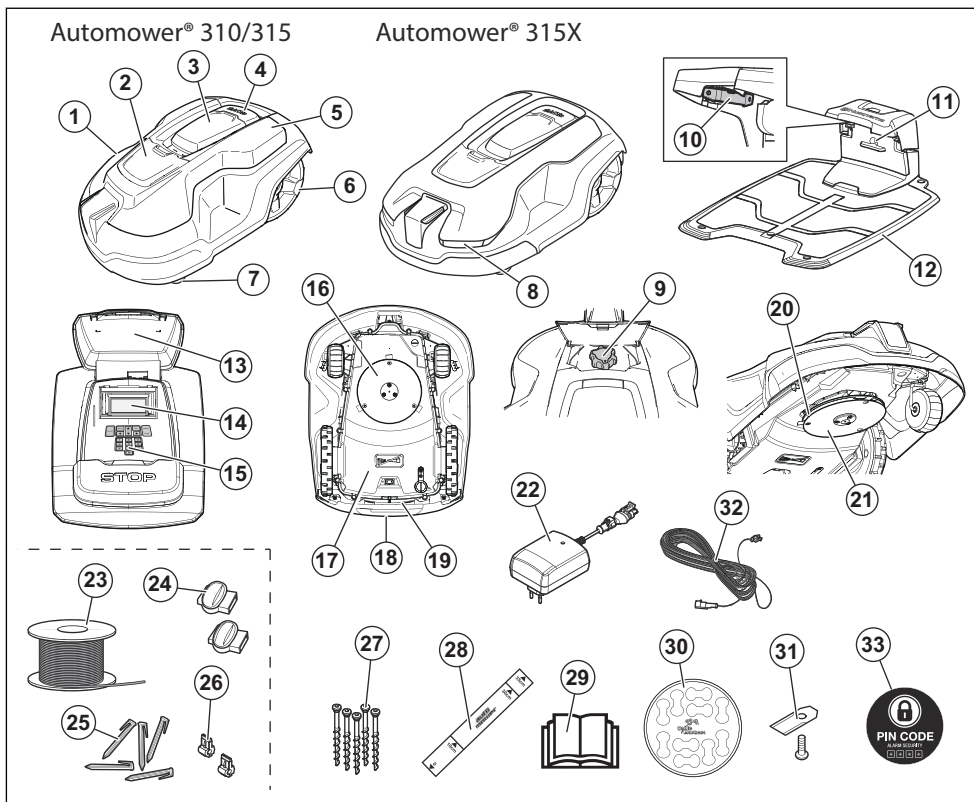
1.1.2.2 チャージステーションの探索

本製品は、バッテリーの充電レベルが低下するまで動作します。次にガイドワイヤーに沿って移動してチャージステーションを目指します。ガイドワイヤーは、たとえばチャージステーションから作業エリアの奥に向かって、または狭い小道を通過して敷設されるワイヤーです。ガイドワイヤーは境界ワイヤーと接続しているため、本製品はチャージステーションを簡単に見つけることができます。

1.1.2.3 Automower™ Connect

Automower™ Connect は、動作設定をリモートで選択できるモバイルアプリケーションです。Automower® Connect アプリ 22 ページを参照してください。

1.2 製品の概要 - Automower® 310/315/315X



図の番号は次の項目に対応しています。

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. 本体 | 13. 銘板（製品識別コードを含む） |
| 2. 刈高調整のハッチ | 14. ディスプレイ |
| 3. ディスプレイとキーパッドのハッチ | 15. キーパッド |
| 4. STOP ボタン | 16. カッティングシステム |
| 5. 交換可能カバー | 17. 電子部品、バッテリー、モーターが搭載されたシャーシボックス |
| 6. リヤホイール | 18. ハンドル |
| 7. フロントホイール | 19. メインスイッチ |
| 8. ヘッドライト | 20. ブレードディスク |
| 9. 刈高調整 | 21. スキッドプレート |
| 10. 接触板 | 22. 電源（外観は市場によって異なることがあります） |
| 11. チャージステーション、境界ワイヤーの動作確認用 LED | 23. 境界ループのループワイヤーとガイドワイヤー ¹ |
| 12. チャージステーション | 24. ループワイヤーのカプラー ² |
| | 25. ベグ ³ |

¹ 設置キットに含まれます。

² 注 1 を参照

³ 注 1 を参照

26. ループワイヤーのコネクター⁴
27. チャージステーション固定用ネジ
28. 境界ワイヤー設置時に役立つ測定ゲージ (測定ゲージはボックスから出ています)
29. 取扱説明書およびクイックガイド
30. ケーブルマーカ―
31. 予備のブレード
32. 低電圧ケーブル
33. アラームステッカー

1.3 製品に表記されるシンボルマーク

これらのシンボルマークは本製品上に表示されています。しっかりと確認してください。



警告：本製品を使用する前に説明書をお読みください。



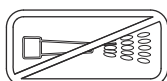
警告：本製品を操作したり、持ち上げたりする前に、本製品をオフにしてください。



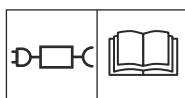
警告：操作時は、本製品から安全な距離を保ってください。回転しているブレードに手や足を近づけないでください。



警告：本製品の上に乗らないでください。手や足を本製品に近づけたり、本製品の下に入れたりしないでください。



本製品は高圧洗浄機や流水で洗浄しないでください。



このシンボルの横にある定格ラベルに記載されている、取り外し可能な電源装置を使用してください。



この製品は該当する EC 指令に準拠しています。



本製品は、通常の家庭ゴミとして処分することはできません。地域の法的要件に従って製品をリサイクルしてください。



シャーシには、静電放電 (ESD) に弱い部品が含まれています。シャーシは、専門的な方法で再度密閉する必要があります。このため、シャーシは、必ず認定サービス技術者が開けるようにしてください。シールが破れていると、製品全体または部品の保証が有効でなくなる可能性があります。



低電圧ケーブルは短くしたり、延長したり、接合したりしないでください。

低電圧ケーブルの近くでトリマーを使用しないでください。ケーブルの敷設場所で際刈りをする場合は、十分に注意してください。

1.4 ディスプレイ上のアイコン



スケジュールメニューで、本製品が芝を刈る時間を設定します。



セキュリティメニューで、3段階のセキュリティレベルから選択することができます。



メッセージメニューには本製品の不具合メッセージと情報メッセージが表示されます。



天候タイマー機能により、芝の成長具合に合わせてカッティング間隔が自動的に調整されます。



設置メニューで、本製品の設置を手動で設定できます。



設定メニューで、本製品の一般的な設定を実行できます。



設置メニューで、本製品のアクセサリを手動で設定できます。

⁴ 注 1 を参照



本製品が芝を刈らないようにスケジュールが設定されています。



本製品はスケジュールを優先します。



バッテリーインジケータはバッテリーの充電レベルを表示します。本製品の充電時はこのマークが点滅します。



本製品はチャージステーションに入っていますが、バッテリーが充電されていません。



本製品は ECO モードに設定されています。



モバイルデバイスとの Bluetooth® ワイヤレス通信。



GPS 対応ナビゲーションがアクティブです。GPS 情報の収集時に点滅します。Automower® 315X



GPS 対応ナビゲーションが非アクティブです。Automower® 315X

1.5 バッテリーに表示されているシンボル



取扱説明書をお読みください。



バッテリーを火の中に廃棄したり、熱源にさらしたりしないでください。



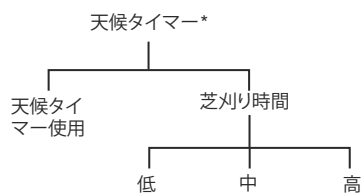
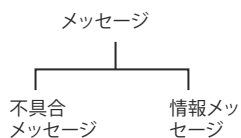
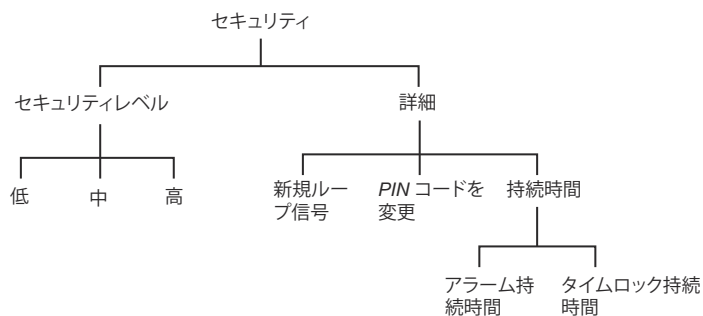
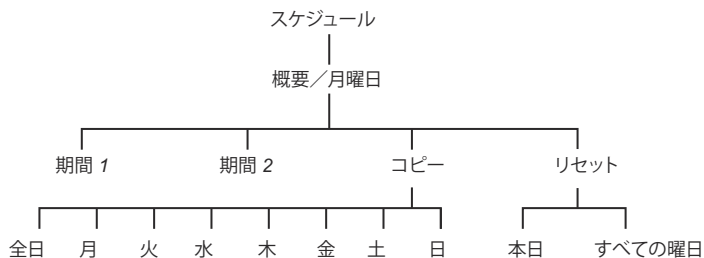
バッテリーは水の中に入れないでください。

1.6 取扱説明書全般

本取扱説明書では、読みやすいように次の表記規則を使用しています。

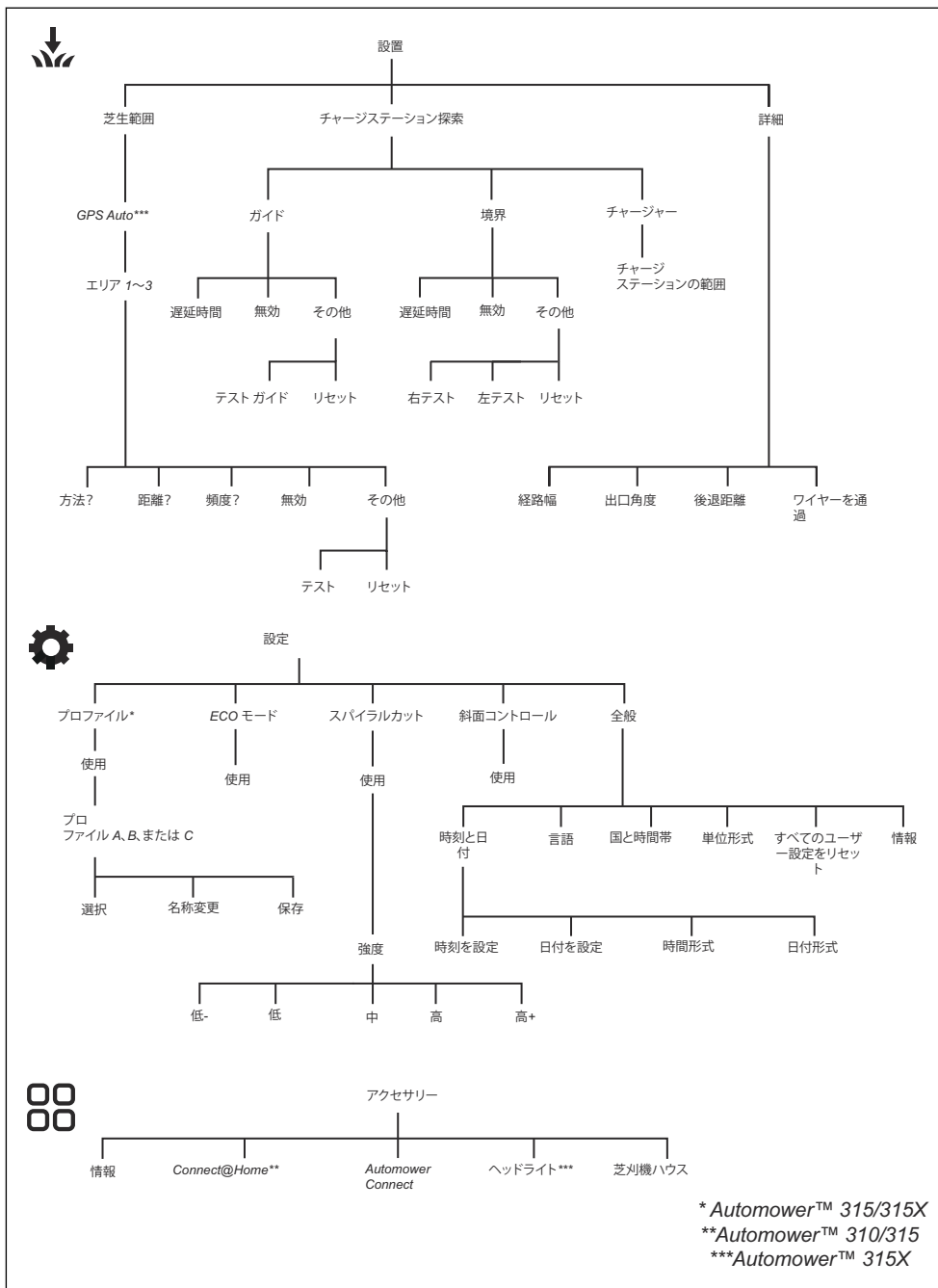
- 斜体で記載されたテキストは、ディスプレイに表示されるテキストであるか、取扱説明書の別のセクションを参照していることを示しています。
- 太字のテキストは、本製品のボタンを示します。

1.7 メニュー構造の概要 - 1



* Automower™ 315/315X

1.8 メニュー構造の概要 - 2



1.9 ディスプレイ

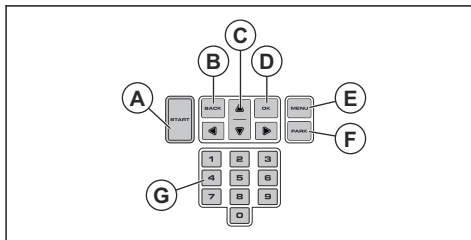
本製品のディスプレイには、本製品の情報と設定が表示されます。

ディスプレイにアクセスするには、**[STOP (停止)]** ボタンを押します。

1.10 キーパッド

本製品のキーパッドを使用して、メニュー内を移動します。キーパッドにアクセスするには、**[STOP]** ボタンを押します。

- 本製品の動作を開始するには、**[START]** ボタン (A) を使用します。
- **[BACK]** ボタン (B) を使用して、メニューリスト内を上に移動します。
- メニュー内を移動するには、**矢印** ボタン (C) を使用します。
- **[OK]** ボタン (D) を使用して、メニューで選択した設定を確定します。
- **[MENU (メニュー)]** ボタン (E) はメインメニューに移動するときに使用します。
- **[PARK (駐車)]** ボタン (F) は本製品をチャージステーションに移動するときに使用します。
- **数字** ボタン (G) を使用して、PIN コード、時刻、日付を入力します。



2 安全性

2.1 安全注意事項

2.1.1 重要。使用する前によくお読みください。後で参照できるように保管しておいてください。

周囲の人や財産を様々な事故や危険にさらさないようにする責任は、使用者にあります。

本機は、身体能力、感覚能力、または精神能力（本製品の安全な取り扱いに影響する可能性がある）が低下した人（子供を含む）、または経験や知識のない人による使用を想定していません。ただし、使用者の安全に責任を負う人が本機の使用に関して監督や指導をする場合を除きます。

本機は、8才以上の小児、または身体的、知覚的、精神的障害のある方、および経験や知識の浅い方でも、保護者または責任者の監視の下、または本装置の安全な使用に関する説明を受け、起こりうる危険について理解した上で使用することができます。居住地の法規によっては、使用者の年齢制限がある場合があります。クリーニングおよびメンテナンスは、保護者による監視のない限り、小児に行わせてはいけません。

プラグやコードが損傷している場合は、電源をコンセントに接続しないでください。コードが摩耗したり絡まったりすると、感電のリスクが高くなります。

バッテリーは付属のチャージステーションでのみ充電してください。誤った使用は、感電、過熱またはバッテリーから腐食液が漏れ出る原因になる可能性があります。電解液が漏れた場合は、水／中和剤で洗い流します。目に入った場合は医師の診察を受けてください。

メーカーが推奨する純正バッテリーのみを使用してください。純正バッテリー以外を使用した場合、製品の安全は保証されません。充電式ではないバッテリーは使用しないでください。

バッテリーを取り外すときは、本機を主電源から取り外す必要があります。



警告： 本製品は、使い方を誤ると危険です。



警告： 人（特にお子様）や動物が作業エリアにいるときには、本製品を決して使用しないでください。



警告： 回転しているブレードに手や足を近づけないでください。モーターのスイッチがオンの場合は、本製品の近くまたは下に決して手や足を近づけないでください。



警告： 負傷または事故の際には、医師の診察を受けてください。

2.2 安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



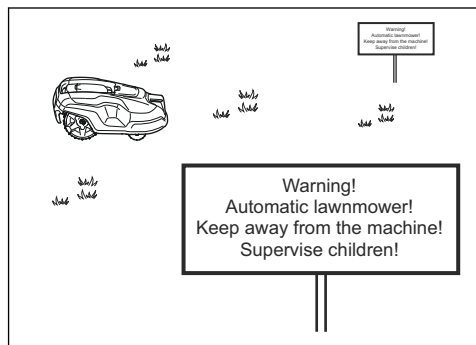
注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

2.3 操作のための安全注意事項

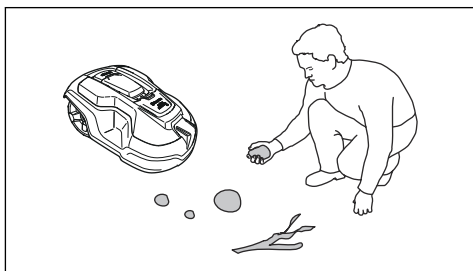
2.3.1 使用

- 本製品には、メーカーから推奨される装置のみを使用することができます。それ以外の使用は適切ではありません。操作／メンテナンスに関するメーカーの指示に正確に従う必要があります。
- 公共の場所で本製品を使用する場合は、作業エリアに警告標識を設置してください。標識には次のような内容を記載する必要があります。**警告！自動芝刈機！機械に近づかないでください！お子様を近づけないでください！**



- 人、特にお子様やペットなどが作業エリアにいるときは、本製品の駐車 35 ページを参照するか、本製品のスイッチをオフにしてください。本製品のスイッチをオフにする方法 35 ページを参照してください。作業エリアに人がいない時間帯に本製品を使用するようにプログラムすることをお勧めします。Schedule (スケジュール) 23 ページを参照してください。ハリネズミなどの夜行性動物の活動も考慮してください。これらの動物が、本製品によって傷つけられるおそれがあります。
- チャージステーションおよびアクセサリは、可燃物から 60 cm (24 インチ) 以内の場所には設置しないでください。電源装置は、可燃性の高い環境に設置しないでください。不具合が生じた場合は、チャージステーションや電源装置が過熱して火災が発生する可能性があります。

- 本製品の操作、メンテナンス、および修理は、必ずその特性と安全基準に完全に精通している担当者が行ってください。この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握したうえで、本製品を使用してください。
- 本製品の設計に変更を加えてはいけません。すべての変更は自分の責任で行ってください。
- 芝生に石、枝、工具、おもちゃなどの異物がないことを確認します。ブレードに異物が当たると、ブレードが損傷する可能性があります。詰まりを除去する前に、必ずメインスイッチまたは ON/OFF ボタンを使用して本製品の電源をオフにしてください。本製品を再起動する前に、本製品に損傷がないか点検してください。



- 本製品が異常に振動する場合は、メインスイッチで本製品の電源を切ります。本製品を再起動する前に、損傷がないか点検してください。
- 指示に従って本製品を始動します。本製品のスイッチがオンになっている場合、回転しているブレードに手や足を近づけないでください。手や足を本製品の下に入れないでください。
- 完全に停止するまでブレードディスクなどの稼働する危険部品には触らないでください。
- スイッチがオンになっている際は、本製品を持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。
- 本製品機の操作や動作の知識がない人には、使用させないでください。
- 本製品が人や他の生き物と衝突することがあってはなりません。人や他の生き物が本製品の進行方向に存在する場合、即刻本製品を停止する必要があります。本製品の停止方法 35 ページを参照してください。
- 本製品やそのチャージステーション上に物を置かないでください。
- ガード、ブレードディスクまたは本体に不具合がある場合は、本製品を使用しないでください。ブレード、ネジ、ナット、またはケーブルに不具合がある芝刈機も使用しないでください。電源から切断する前に、破損したケーブルを接続したり、破損したケーブルに触れたりしないでください。
- **メインスイッチ**が作動しない場合は、本製品を使用しないでください。
- 本製品を使用していない場合、**メインスイッチ**を使用して必ず本製品のスイッチをオフにしてください。本製品は**メインスイッチ**をオンにして、正しい PIN コードを入力した場合のみ始動できます。

- Husqvarna® は、リモコン、無線送信機、ヒアリンググループ、地下の動物用電気柵など、他の無線システムと本製品の間の互換性を完全には保証していません。
- 地面に金属製の物体（例：鉄筋コンクリートやモグラ防護ネット）があると停止の原因になります。金属製の物体は、ループ信号に干渉し、停止の原因になります。
- 動作温度および保管温度は 0~50 °C / 32~122 °F です。充電の温度範囲は 0~45 °C / 32~113 °F です。温度が高すぎると、本製品が損傷するおそれがあります。

2.3.2 バッテリーの安全



警告： リチウムイオンバッテリーは、分解したり、短絡したり、水、火、または高温にさらされると、爆発したり火災を起こす原因となります。慎重に取り扱ってください。バッテリーを分解したり、開けたり、電氣的/機械的な不正使用をしないでください。直射日光にさらされるような環境に保管しないでください。

バッテリーの詳細については **バッテリー 38** ページ

2.3.3 本製品の持ち上げおよび移動方法



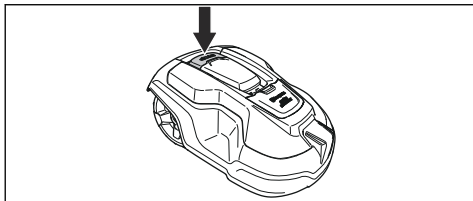
警告： 本製品を持ち上げる前に、本製品のスイッチをオフにする必要があります。**メインスイッチ**が [0] の位置にある場合、本製品は無効になります。



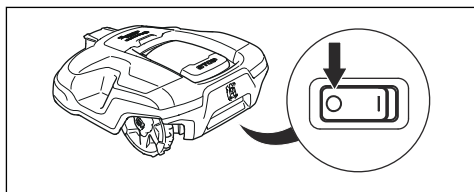
注意： チャージステーションに駐車しているときは、本製品を持ち上げないでください。チャージステーションや本製品を損傷するおそれがあります。**[STOP]** を押して本製品をチャージステーションから引き出してから持ち上げてください。

作業エリアから、または作業エリア内で安全に移動するには：

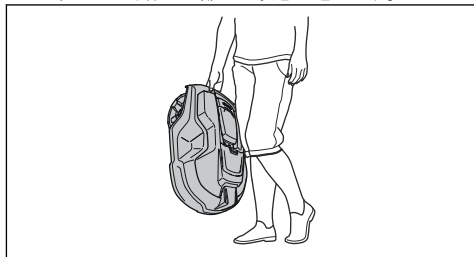
1. **[STOP]** ボタンを押して、本製品を停止します。



2. **メインスイッチ**を [0] の位置にセットします。



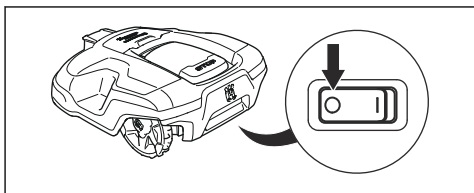
3. 本製品を運ぶ場合は、ハンドルを持ってブレードディスクを身体から離れた状態で運びます。



2.3.4 メンテナンス



警告： 本製品は、メンテナンスを行う前に電源を切ってください。チャージステーションやループワイヤーの清掃やメンテナンスを行う前には、プラグを使用してチャージステーションの接続を外してください。



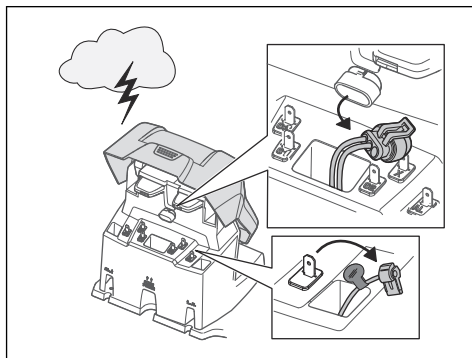
警告： チャージステーションやループワイヤーに対して清掃やメンテナンスを行う前には、プラグを使用してチャージステーションの接続を外してください。



注意： 本製品の清掃には高圧洗浄機や流水を使用しないでください。清掃には決して溶剤を使用しないでください。

本製品を毎週点検し、損傷または摩耗した部品は交換してください。メンテナンス 37 ページを参照してください。

2.3.5 雷雨の場合



本製品およびチャージステーションの電気装置を損傷するリスクを減らすため、雷雨の危険がある場合は、チャージステーションのすべての接続（電源、境界ワイヤー、ガイドワイヤー）を外すことをお勧めします。

1. 再接続を容易にするため、ワイヤーに印を付けておいてください。チャージステーションの接続は AR、AL、GUIDE と表示されます。
2. すべての接続されているワイヤーと電源を取り外します。
3. 落雷の危険がなくなったら、すべてのワイヤーと電源を接続します。各ワイヤーを正しい場所に接続することが重要です。

3 Installation (設置)

3.1 はじめに - 設置



警告： 本製品を設置する前に、安全に関する章を読んで理解してください。



注意： 純正のスペアパーツと設置器具を使用してください。

注記： 設置に関する詳細については、www.husqvarna.com を参照してください。

3.2 設置用の主要部品

設置には次の部品が必要です。

- 芝生を自動的に刈るロボット芝刈機。
- チャージステーションには、次の 3 種類の機能があります。
 - 境界ワイヤーに沿って制御信号を送信します。
 - ガイドワイヤーに沿って制御信号を送信することで、本製品がガイドワイヤーに従って庭の特定の離れた場所まで移動し、そこからチャージステーションまで戻る道のりがわかるようになります。
 - 本製品を充電します。
- チャージステーションおよび 100V～240V コンセントと接続した電源。
- ループワイヤーは、作業エリアや、物体や樹木の周りなど、本製品が避けるべき場所に敷設します。ループワイヤーは、境界ワイヤーとガイドワイヤーの両方に使用されます。

3.3 一般的な準備



注意： 芝生内に水が入っている穴があると、本製品が損傷するおそれがあります。

注記： 設置を始める前に、設置の章をよくお読みください。設置の仕方は、製品の性能に影響します。したがって、設置を慎重に計画することが重要です。

- 作業エリアの設置図を作成し、すべての障害物を記入します。これにより、チャージステーション、境界ワイヤー、ガイド用ワイヤーの理想的な位置が簡単にわかります。
- チャージステーション、境界ワイヤー、ガイドワイヤーの設置場所を、この設置図に記入します。

- ガイドワイヤーを境界ワイヤーに接続する場所を、設置図に記入します。ガイドワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。
- 芝生内にある穴を埋めておきます。
- 本製品を設置する前に、芝を刈ってください。このとき、芝は 10 cm / 3.9 インチ以下にする必要があります。

注記： 設置後の最初の数週間は、芝を刈るときに感じられる騒音レベルが、予想よりも高くなる可能性があります。本製品が芝をしばらく刈り続けると、感じられる騒音レベルは大幅に低下します。

3.4 ワイヤーを設置する前に

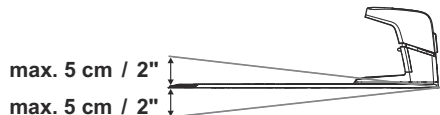
ワイヤーの設置には、ペグを使用するか、または地中に埋めるか、どちらかの方法を選択することができます。同じ作業エリア内で、2 種類の方法を使用することもできます。

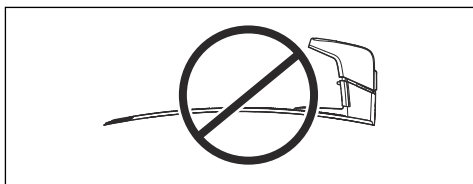


注意： 作業エリアでデサッチャーを使用する場合は、境界ワイヤーとガイドワイヤーの損傷を避けるためにワイヤーを地下に埋設してください。

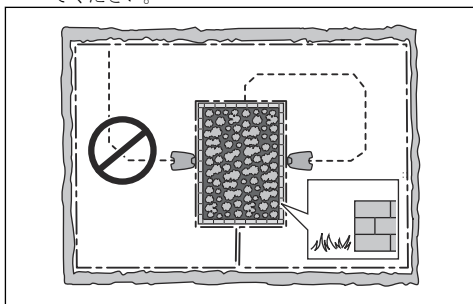
3.4.1 チャージステーションの設置場所について

- チャージステーションの前には、3 m / 10 フィート以上の空きスペースを確保してください。ガイドワイヤーの敷設場所について 18 ページを参照してください。
- チャージステーション中央から左右に 150 cm / 60 インチ以上の空きスペースを確保してください。
- チャージステーションは、電源コンセントの近くに設置してください。
- チャージステーションは、平らな場所に設置してください。
- チャージステーションのベースプレートを曲げないでください。





- 作業エリアが急勾配の斜面により 2 つのセクションに分割されている場合は、低い方のセクションにチャージステーションを設置することをお勧めします。
- チャージステーションは、日光から保護されている場所に設置してください。
- チャージステーションをアイランドに設置する場合は、ガイドワイヤーをアイランドに接続してください。アイランドを作る方法 17 ページを参照してください。



3.4.2 電源装置の取り付け場所について



警告： 低電圧ケーブルを切断したり延長したりしないでください。感電の危険があります。



注意： 本製品のブレードが低電圧ケーブルを切断しないようにしてください。



警告： ケーブルの損傷を防ぐため、電源ケーブルと延長ケーブルは作業エリアの外に置く必要があります。



注意： 低電圧ケーブルをコイル内やチャージステーションプレートの下に置かないでください。コイルはチャージステーションからの信号との干渉を引き起こします。



- 電源装置は、屋根があり、日光や雨から保護されている場所に取り付けてください。
- 電源装置は、適切な換気のある場所に設置してください。
- 電源装置を電源コンセントに接続する場合は、トリップ電流が 30 mA 以下の漏電遮断器 (RCD) を使用してください。

さまざまな長さの低電圧ケーブルが、アクセサリとして用意されています。

3.4.3 境界ワイヤーの敷設場所について



注意： 境界ワイヤーと水域、斜面、崖、または公道の間に 15 cm/6 インチ以上の保護壁を設ける必要があります。これは本製品の損傷を防ぐためです。



注意： 本製品は、砂利の上では使用しないでください。



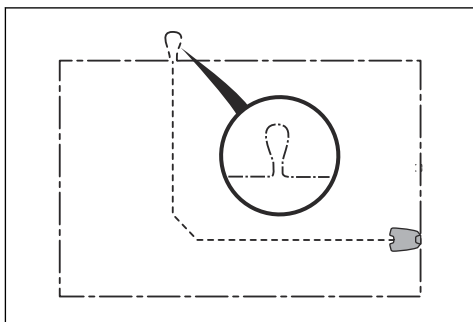
注意： 境界ワイヤーを取り付けるときに、ワイヤーを鋭角や直角に曲げず、緩やかに曲げてください。



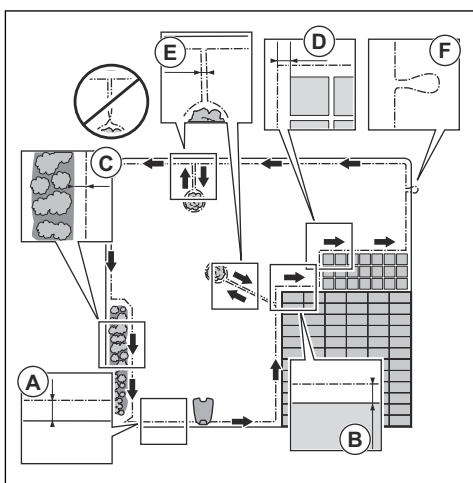
注意： 動作時に異音が発生しないようにするには、樹木や根、石などの障害物をすべて取り除いておいてください。

境界ワイヤーは作業エリアをひと続きに囲むように敷設する必要があります。本製品が境界ワイヤーに近づいたことをセンサーが感知すると、本製品は別の方向を選択します。作業エリアのすべての部分は境界ワイヤーから 35 m/115 フィート以内でなければなりません。

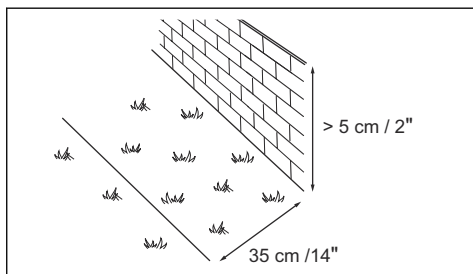
ガイドワイヤーと境界ワイヤーの接続を容易にするため、ガイドワイヤーを接続する場所にアイレットを設置することをお勧めします。境界ワイヤーの約 20 cm / 8 インチにアイレットを設置します。



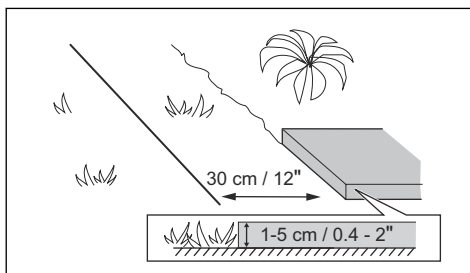
注記： 境界ワイヤーとガイドワイヤーを敷設する前に、作業エリアの設置図を作成してください。



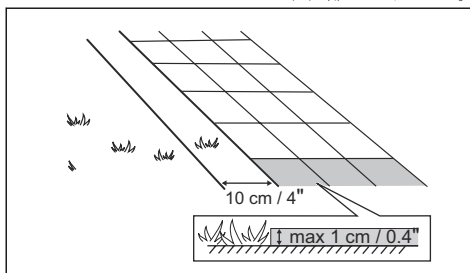
- 境界ワイヤーを作業エリア全体 (A) の周囲に敷設します。境界ワイヤーと各障害物との距離を調整します。
- 高さが 5 cm / 2 インチ より高い物体からは、境界ワイヤーを 35 cm / 14 インチ (B) 離してください。



- 高さが 1-5 cm / 0.4-2 インチ の物体からは、境界ワイヤーを 30 cm / 12 インチ (C) 離してください。



- 高さが 1 cm / 0.4 インチ より低い物体からは、境界ワイヤーを 10 cm / 4 インチ (D) 離してください。



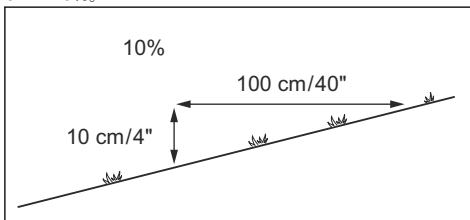
- 芝生と同じ高さの舗装石道がある場合は、境界ワイヤーを舗装石の下に敷設してください。

注記： 舗装石の幅が 30 cm / 12 インチ以上ある場合に、舗装石に隣接する芝をすべて刈るには、**Drive Past Wire** (ワイヤーを通過) 機能に工場出荷時の設定を使用してください。ワイヤーを通過の機能の設定方法 29 ページを参照してください。

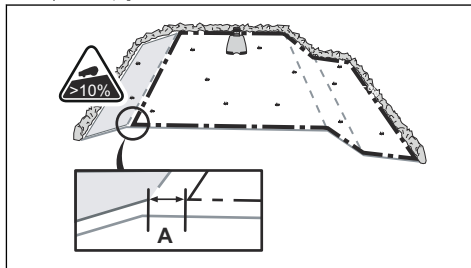
- アイランドを作る場合は、アイランドへ往復する境界ワイヤー 2 本を近い位置 (E) に敷設してください。この 2 本のワイヤーは、同じベグに入れてください。アイランドを作る方法 17 ページを参照してください。
- ガイドワイヤーを境界ワイヤーに接続する場所に、アイレット (F) を作成します。

3.4.3.1 境界ワイヤーを斜面に設置する方法

本製品は 40% 斜面でも動作します。急すぎる斜面は、境界ワイヤーで隔離する必要があります。勾配 (%) は、メートルあたりの高さで計算されます。例：10 cm / 100 cm = 10%。



- 作業エリア内の 40% 以上の勾配は、周囲に境界ワイヤーを設置して隔離する必要があります。
- 芝生の外側の勾配が 15% を超える場合は、縁から 20 cm (8 インチ) (A) の位置に境界ワイヤーを設置します。



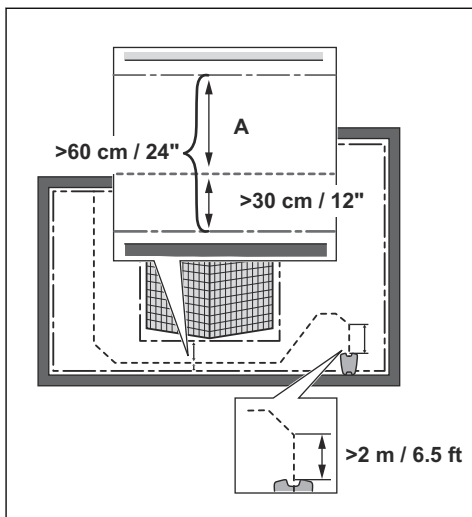
- 公共の道路に隣接する斜面の場合は、斜面の外縁に 15 cm/6 インチ以上の保護壁を設置してください。壁またはフェンスを保護壁として使用することができます。

3.4.3.2 経路

経路とは、2つの作業エリアを接続する、両側に境界ワイヤーが設けられたセクションです。経路の両側の境界ワイヤーの距離は 60 cm/24 インチ以上空ける必要があります。

注記： 経路の幅が 2 m/6.5 フィート未満の場合は、その経路内にガイドワイヤーを通してください。

ガイドワイヤーと境界ワイヤーは、30 cm/12 インチ以上空けることを推奨します。本製品は、常にチャージステーションに向かって左側のガイドワイヤーに沿って移動します。ガイドワイヤーの左側 (A) にできるだけ多くの空きスペースを設けてください。



3.4.3.3 アイランドを作る方法



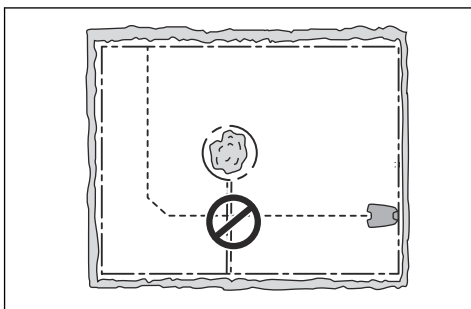
注意： 境界ワイヤー同士を交差させないでください。2本の境界ワイヤーは平行でなければなりません。



注意： ガイドワイヤーと境界ワイヤーを交差させないでください。



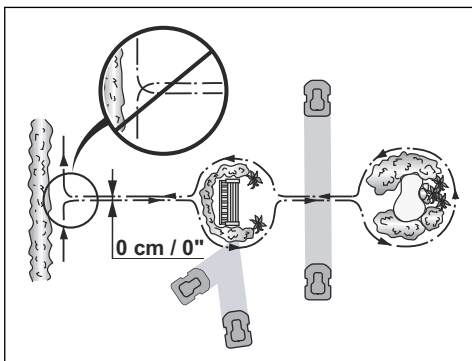
注意： 高さ 15 cm/6 インチ未満の障害物を隔離するか、取り除いてください。石、木、木の根など、わずかに傾斜している障害物を隔離するか、取り除いてください。これは本製品のブレードの損傷を防ぐためです。



アイランドを作るには、境界ワイヤーで作業エリアの一部を隔離します。作業エリア内のすべての障害物を隔離することをお勧めします。

高さ 15 cm/6 インチ以上の木や茂みなど、一部の障害物は衝突に耐えます。本製品はこのような障害物に衝突して新しい方向を選択します。

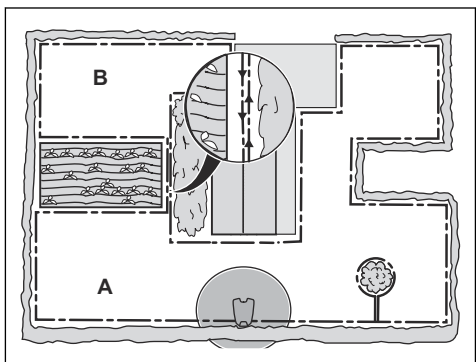
- 障害物の周りに境界ワイヤーを敷設して、アイランドを作ります。
- アイランドへ往復する境界ワイヤー 2本は、互いに近づけて設置してください。これにより、本製品はワイヤーを横断します。
- この 2本の境界ワイヤーは、同じペグに入れてください。



3.4.3.4 セカンダリエリアを作成する方法

作業エリアに、経路でつながっていない2つのエリアがある場合は、セカンダリエリア (B) を作成します。チャージステーションのある作業エリアが、メインエリア (A) です。

注記： メインエリアとセカンダリエリア間は、本製品を手動で移動させる必要があります。



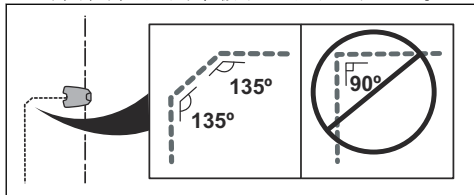
- 境界ワイヤーをセカンダリエリア (B) の周りに敷設して、アイランドを作ります。アイランドを作る方法 17 ページを参照してください。

注記： 境界ワイヤーは作業エリア全体 (A + B) をひとつのループとして囲むように敷設する必要があります。

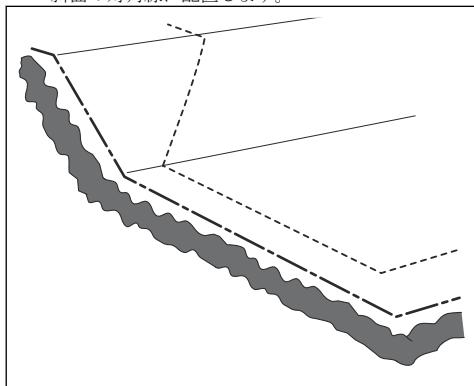
注記： セカンダリエリアで芝を刈る場合は、*[Secondary area (セカンダリエリア)]* モードを選択する必要があります。セカンダリエリア 34 ページを参照してください。

3.4.4 ガイドワイヤーの敷設場所について

- チャージステーションの前から最低 2 m / 6.5 フィート空けて、ガイドワイヤーをまっすぐに敷設します。
- チャージステーションの正面から見たときのガイドワイヤーの左側に、できるだけ広くスペースを取ってください。経路幅 28 ページを参照してください。
- ガイドワイヤーは、境界ワイヤーから 30 cm / 12 インチ以上離してください。
- ガイドワイヤーを取り付けるときは、ワイヤーを鋭角や直角に曲げず、緩やかに曲げてください。



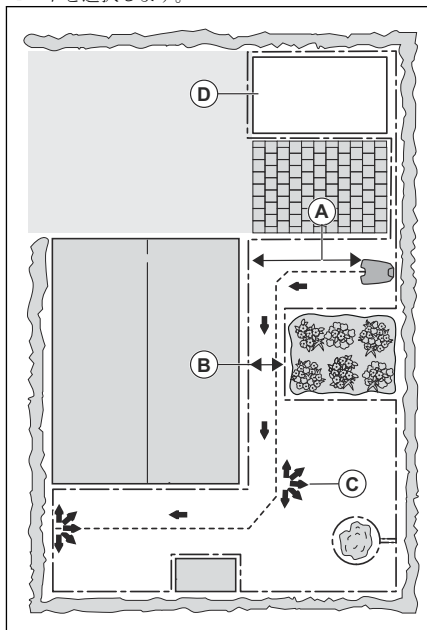
- 作業エリアに斜面がある場合は、ガイドワイヤーを斜面の対角線に配置します。



3.4.5 作業エリアの例

- チャージステーションが狭いエリア (A) に設置されている場合は、チャージステーションの前から境界ワイヤーまでの距離が 3 m / 10 フィート以上あることを確認してください。
- 作業エリアにガイドワイヤーを敷設していない経路 (B) がある場合は、境界ワイヤーの距離を 2 m / 6.5 フィート以上空けることをお勧めします。経路にガイドワイヤーが敷設されている場合は、境界ワイヤーの距離を 60 cm / 24 インチ以上空けることをお勧めします。
- 狭い通路 (B) でつながったエリアが作業エリアにある場合は、最初はガイドワイヤーに沿い、一定の距離 (C) を通過したらガイドワイヤーから離れるように本製品を設定できます。設定は芝生範囲 26 ページで変更できます。

- 本製品に搭載された GPS アシストナビゲーションは、運転の最適化に役立ちます。GPS アシストナビゲーションの設定 26 ページを参照してください。
- 作業領域にセカンダリエリア (D) が含まれている場合は、セカンダリエリアを作成する方法 18 ページを参照してください。本製品をセカンダリエリアに置き、[Secondary area (セカンダリエリア)] モードを選択します。



3.5 本製品の設置

3.5.1 設置ツール

- ハンマー／プラスチックハンマー: 杭を簡単に地面に打ち込むことができます。
- エッジカッター／まっすぐな鋤: 境界ワイヤーを埋設します。
- コンビネーションプライヤー: 境界ワイヤーを切断し、コネクタを圧着します。
- アジャスタブルプライヤー: カブラーを圧着します。

3.5.2 チャージステーションを設置する方法



警告： 電氣的安全性に関する各国の規制に従ってください。



警告： 本製品は、必ず Husqvarna が提供する電源を使用してください。



警告： 電源装置は、水に浸る危険性のある高さに置かないでください。電源装置は、地面に置かないでください。



警告： 電源装置は、密閉しないでください。結露水が電源装置に悪影響を与え、感電の危険性を高めるおそれがあります。



警告： 感電のおそれがあります。電源装置を壁コンセントに接続する際は、必ずトリップ電流が 30 mA 以下の漏電遮断器 (RCD) を使用してください。米国／カナダに適用。電源が屋外に設置されている場合：感電のおそれがあります。必ずアタッチメントブラグキャップを抜き差しできる耐候性のエンクロージャを備えたクラス A GFCI レセプタクル (漏電遮断器) に取り付けてください。



注意： チャージステーションのプレートに新しく穴を開けないでください。



注意： チャージステーションのベースプレートに足を乗せないでください。



警告： ケーブルの損傷を防ぐため、電源ケーブルと延長ケーブルは作業エリアの外に置く必要があります。

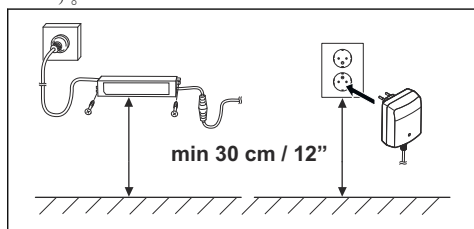
電源を接続する場合は、漏電遮断器 (RCD) に接続されたコンセントのみを使用してください。

1. チャージステーションに関する指示を読み、理解してください。チャージステーションの設置場所について 14 ページを参照してください。
2. 選択した場所にチャージステーションを置きます。

注記： ガイドワイヤーを取り付けるまで、ネジを使用してチャージステーションを地面に設置しないでください。ガイドワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。

3. 低電圧ケーブルをチャージステーションに接続します。

4. 電源装置を 30 cm / 12 インチ以上の高さに置きます。



5. 電源装置を 100~240V の電源コンセントに接続します。

注記：チャージステーションが接続されたら、本製品を充電できます。本製品をチャージステーションの上に配置して、境界ワイヤーとガイドワイヤーを敷設します。本製品のスイッチをオンにします。設置が完了してから、本製品の設定を続行してください。

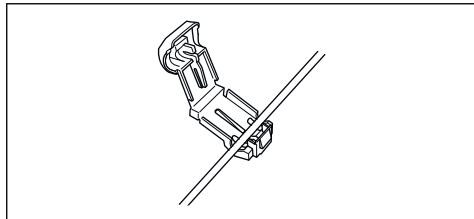
6. ケーブルをベグで地面に固定するか、または地中に埋めます。ベグを使ってワイヤーを所定の位置に固定する方法 21 ページまたは境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを埋め込む方法 21 ページを参照してください。
7. 境界ワイヤーとガイドワイヤーの敷設が完了したら、ワイヤーをチャージステーションに接続します。境界ワイヤーを取り付ける方法 20 ページおよびガイドワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。
8. ガイドワイヤーを取り付けた後、付属のネジを使用してチャージステーションを地面に設置します。ガイドワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。

3.5.3 境界ワイヤーを取り付ける方法

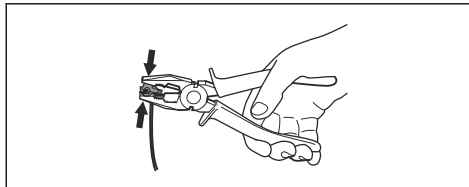


注意：余ったワイヤーをコイル内に入れないでください。コイルが本製品に対する干渉を起こす場合があります。

1. 作業エリア全体の周囲に境界ワイヤーを設置します。この設置は、チャージステーションの後ろ側から始め、そこで終了するようにしてください。
2. コネクターを開き、境界ワイヤーをコネクターのグリップ内に配置します。



3. プライヤーを使い、コネクターを閉じます。



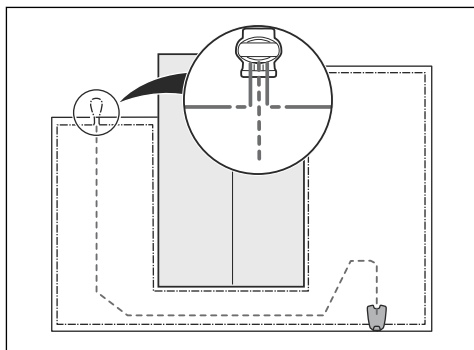
4. この境界ワイヤーを、それぞれのコネクターの 1-2 cm / 0.4-0.8 インチ上で切断します。
5. 右側のコネクターを、チャージステーションの「AR」というマークの付いた金属ピンに接続します。
6. 左側のコネクターを、チャージステーションの「AL」というマークの付いた金属ピンに接続します。

3.5.4 ガイドワイヤーを取り付ける方法



注意：ツインケーブルや絶縁テープで絶縁されたネジ式端子ブロックは、満足のいく接合ではありません。土に含まれる湿気でワイヤーが酸化し、一定期間が経過すると回路が損傷します。

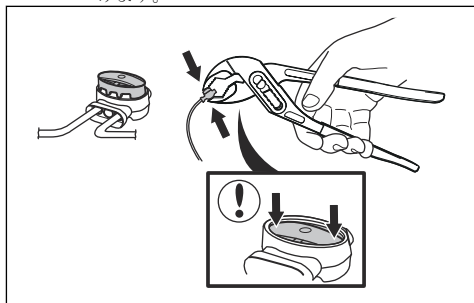
1. コネクターを開き、ワイヤーをコネクターのグリップ内に配置します。
2. プライヤーを使い、コネクターを閉じます。
3. ガイドワイヤーを、それぞれのコネクターの 1-2 cm / 0.4-0.8 インチ上で切断します。
4. ガイドワイヤーを押してチャージステーションプレートのスロットに通します。
5. コネクターを、チャージステーションの「GUIDE」というマークの付いた金属ピンに接続します。
6. チャージステーションを電源コンセントから取り外します。
7. ガイドワイヤーの端を、境界ワイヤーのアイレットに置きます。
8. ワイヤーカッターを使用して、境界ワイヤーを切断します。
9. カブラーを使用して、ガイドワイヤーを境界ワイヤーに接続します。



- a) 境界ワイヤーの両端とガイドワイヤーの端をカブラーに入れます。

注記： ガイドワイヤーの両端がカブラーの透明部分を通っていることを確認してください。

- b) アジャスタブルブライヤーでカブラーのカバーを押し下げてカブラーにワイヤーを取り付けます。



10. ガイドワイヤーをペグで地面に取り付けるか、または地中に埋めます。ペグを使ってワイヤーを所定の位置に固定する方法 21 ページまたは境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを埋め込む方法 21 ページを参照してください。

11. チャージステーションを電源に接続します。

3.6 ペグを使ってワイヤーを所定の位置に固定する方法



注意： ペグが境界ワイヤーとガイドワイヤーを保持して地面に固定されていることを確認します。



注意： 設置直後に芝を短く刈り込み過ぎると、ワイヤーの絶縁を損傷することがあります。絶縁を損傷しても、数週間または数カ

月後まで作業中断が発生しないことがあります。

1. 境界ワイヤーとガイドワイヤーを地面に置きます。
2. ペグを、75 cm / 30 インチ以下の間隔をあけて置きます。
3. ハンマーまたはプラスチックハンマーで、ペグを地面に打ち込みます。

注記： 数週間後には、このワイヤーは芝で覆われて見えなくなります。

3.7 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを埋め込む方法

- エッジャーまたはストレートシャベルで、地面に溝を切ります。
- 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを 1-20 cm / 0.4-8 インチの深さで埋め込みます。

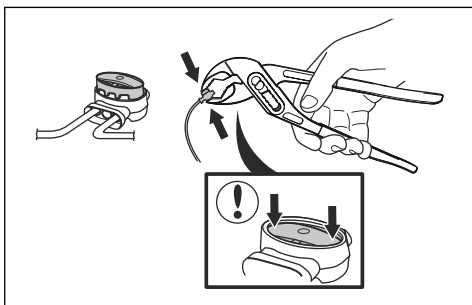
3.8 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを延長する方法

注記： 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーが作業エリアに対して短すぎる場合は、延長します。カブラーなどの予備部品は、純正品品を使用してください。

1. チャージステーションを電源コンセントから取り外します。
2. 延長用カブラーを取り付ける必要がある場所では、境界ワイヤーまたはガイドワイヤーをワイヤーカッターで切断します。
3. 延長用カブラーを取り付ける必要がある場所に、延長用のワイヤーを追加します。
4. 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを正しい位置に置きます。
5. ワイヤーの端部をカブラー内に入れます。

注記： 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーの端がカブラーの透明部分を通っていることを確認します。

6. アジャスタブルブライヤーでカブラーのカバーを押し下げてカブラーにワイヤーを取り付けます。

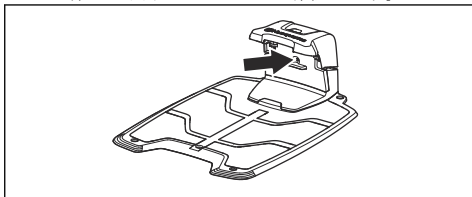


7. ベグを使って、境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを正しい位置に置きます。
8. チャージステーションを電源に接続します。

3.9 本製品設置後の点検

3.9.1 チャージステーションを目視点検する方法

1. チャージステーションの LED インジケータランプが緑色に点灯していることを確認します。



2. LED インジケータランプが緑色に点灯していない場合は、設置状態を確認します。チャージステーションのインジケータランプ 46 ページおよびチャージステーションを設置する方法 19 ページを参照してください。

3.9.2 基本設定を行うには

本製品を初めて使用する前に、基本設定を行う必要があります。

1. 本製品をチャージステーションに入れます。
2. 本製品のスイッチをオンにします。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを押します。言語、国、日付、時刻を選択し、PIN コードを設定します。

注記：一部のモデルでは、個人用 PIN コードを選択する前に工場出荷時の PIN コードが必要です。PIN コードを 0000 にすることはできません。

4. [START] ボタンを押してハッチを閉じ、本製品の補正プロセスを開始します。

注記：バッテリー残量が低すぎる場合は、補正を開始する前に本製品のバッテリーを完全に充電

する必要があります。評価調整 22 ページを参照してください。

注記：新しい PIN コードをメモします。はじめに 3 ページを参照してください。

3.9.3 評価調整

補正プロセスは自動的に行われます。基本設定の設定後、本製品はチャージステーションから離れて停止し、一部の製品設定を補正します。補正が完了すると、本製品が芝刈りを開始します。

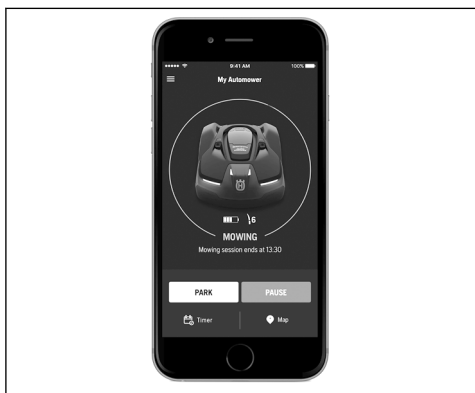
3.10 製品設定

本製品のキーパッドとディスプレイまたは Automower® Connect アプリを使用して、本製品の機能を設定することができます。本製品の各機能には、ほとんどの作業エリアに適した工場出荷時設定がありますが、この設定は各作業エリアの状況に合わせて調整できます。

3.11 Automower® Connect アプリ

本製品は、Automower® Connect アプリがインストールされているモバイルデバイスに接続することができます。Automower® Connect は、モバイルデバイス用の無料アプリです。Automower® Connect アプリケーションにより本製品の拡張機能を使用できます。

- **Dashboard (ダッシュボード)** には本製品のステータスが表示されます。ダッシュボードで本製品の動作モードを選択できます。
- **Map (地図)** には、本製品の現在の位置と、設定されたジオフェンス機能の中心点が表示されます。
- **Settings (設定)** メニューで本製品の設定を実行できます。
- **Statistics (統計)** メニューで本製品の統計を表示できます。
- **Messages (メッセージ)** メニューには本製品の不具合メッセージと情報メッセージが表示されます。



Automower® Connect アプリは長距離携帯電波接続と短距離 Bluetooth®接続が可能です。

3.11.1 Automower® Connect アプリのインストール

1. Automower® Connect アプリをモバイルデバイスにダウンロードします。
2. Automower® Connect アプリで Husqvarna アカウントを登録します。
3. 登録されたメールアドレスにメールが送信されます。電子メールの手順に従って、24 時間以内にアカウントを認証します。
4. Automower® Connect アプリで Husqvarna アカウントにログインします。

3.11.2 Automower® Connect と本製品のペアリング

Automower® 315X には Bluetooth® 通信および携帯電話通信用 Automower® Connect キットが含まれています。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Accessories (アクセサリー)]** > **[Automower® Connect]** > **[Pairing (ペアリング)]** > **[New pairing (新規ペアリング)]** > の順にメニューツリーを移動します。
3. Automower® Connect アプリの指示に従ってください。

3.11.3 Automower® Connect@Home と本製品のペアリング

Automower® 310/315 には Automower® Connect@Home 機能 (Bluetooth® 通信) が含まれています。つまり、Bluetooth® の通信範囲内であれば、モバイルデバイスは本製品と通信できます。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Accessories (アクセサリー)]** > **[Connect@Home]** > **[Pairing (ペアリング)]** > **[New pairing (新規ペアリング)]** > の順にメニューツリーを移動します。
3. Automower® Connect アプリの指示に従ってください。

3.12 キーパッドとディスプレイを使用した製品設定

3.12.1 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス

1. **[STOP]** ボタンを押します。

2. **数字** ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、PIN 設定を入力します。
3. **[MENU (メニュー)]** ボタンを押します。

3.12.2 メニュー構造

メインメニューには以下が含まれます：

- **Schedule (スケジュール)**
- **Security (セキュリティ)**
- **Messages (メッセージ)**
- **天候タイマー (Automower® 315/315X)**
- **Installation (設置)**
- **Settings (設定)**
- **Accessories (アクセサリー)**

メニュー構造の概要 - 17 ページおよびメニュー構造の概要 - 28 ページを参照してください。

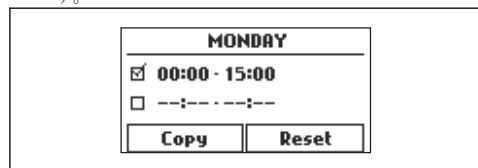
3.12.3 Schedule (スケジュール)



注記： 最適な芝刈り結果を得るには、頻繁に刈り込まないようにする必要があります。本製品が頻繁に芝刈りを行うようにした場合、芝生が平坦に見えることがあります。また、本製品に不要な摩耗が発生します。

3.12.3.1 スケジュールの設定

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Schedule (スケジュール)]** > **[Overview (概要)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、曜日を選択します。
4. 右矢印ボタンを使用して期間を選択します。
5. **[OK]** ボタンを押します。
6. 適切な動作時間を計算します。必要な**運転時間の見積もり 24** ページを参照してください。
7. **数字** ボタンを使用して時刻を入力します。本製品は、1 日につき 1 または 2 回芝を刈ることができず。



8. 本製品が特定の日に芝刈りを実施しないようにするには、2 つの時間帯の横にあるボックスの選択を解除してください。

3.12.3.2 必要な運転時間の見積もり

作業エリアが製品の最大性能より小さい場合は、スケジュール機能を使用して、芝の傷みや製品の摩耗を最小限に抑えることを推奨します。本製品には、最大芝刈り時間が日ごとに設定されています。スケジュールで本製品の運転時間を設定できます。運転時間には、芝刈り、探索、充電の時間が含まれます。作業エリアの配置、芝の成長、バッテリーの寿命など多くの理由により、運転時間が異なる場合があります。本製品の動作時間が1日の許容作業時間に達すると、ディスプレイに *Today's mowing complete* (本日の芝刈りが完了しました) というメッセージが表示されます。

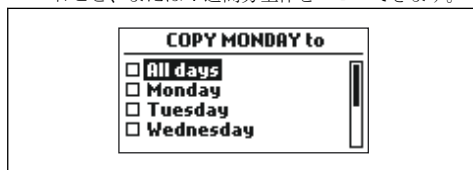
一部の作業エリアの推奨運転時間の例を以下の表に示します。結果が適切でない場合は、運転時間を長くしてください。

310	面積、m ²	推奨運転時間、h
	500	7-8
	1000	15-16

315/315X	面積、m ²	推奨運転時間、h
	500	6-7
	1000	14-15
	1500	21-22

3.12.3.3 スケジュール設定のコピー

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Schedule (スケジュール)] > [Overview (概要)] > [Copy (コピー)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、スケジュール設定をコピーします。スケジュール設定は、曜日ごと、または1週間分全体をコピーできます。



3.12.3.4 スケジュール設定のリセット

すべてのスケジュール設定を削除して、工場設定に戻すことができます。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Schedule (スケジュール)] > [Overview (概要)] > [Reset (リセット)] の順にメニューツリーを移動します。

- a) 当日の設定のみを工場設定に戻すには、矢印ボタンを押して、[Current day (当日)] 選択します。
- b) すべてのスケジュール設定を工場設定にリセットするには、矢印ボタンを押して [All Week (すべての週)] を選択します。

3. [OK] ボタンを押します。

3.12.4 セキュリティレベル



本製品には3段階のセキュリティレベルがあります。

機能	低	中	高
アラーム			X
PIN code (PIN コード)		X	X
時間ロック	X	X	X

- アラーム - [STOP] ボタンを押してから10秒以内にPINコードを入力しないと、アラームが鳴動します。本製品を持ち上げたときも、アラームが鳴動します。PINコードを入力するとアラームが停止します。
- PINコード - 本製品のメニューツリーにアクセスするには、正しいPINコードを入力する必要があります。誤ったPINコードを5回入力すると、本製品がしばらくの間ロックされます。新しく不正な試行が行われるたびに、ロック時間が延長されます。
- Time lock (タイムロック) - PINコードが30日間入力されないと、本製品はロックされます。本製品にアクセスするにはPINコードを入力します。

3.12.4.1 セキュリティレベルを設定するには

製品の3種類のセキュリティレベルからいずれかを選択します。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Security (セキュリティ)] > [Security level (セキュリティレベル)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、セキュリティレベルを選択します。
4. [OK] ボタンを押します。

3.12.4.2 新規ループ信号を作成するには

本製品とチャージステーションの間で一意のリンクを作成するため、ループ信号がランダムに選択されます。ごくまれに、隣接する2つの設置で非常に類似している信

号を使用している場合など、新しい信号を生成することが必要になる場合があります。

1. 本製品を充電ステーションに置きます。
2. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、*[Security (セキュリティ)]* > *[Advanced (詳細)]* > *[New loop signal (新規ループ信号)]* の順にメニューツリーを移動します。
4. ループ信号が生成されたことを確認するメッセージを待機します。通常、これには約 10 秒かかります。

3.12.4.3 PIN コードを変更するには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、*[Settings (設定)]* > *[Security (セキュリティ)]* > *[Advanced (詳細)]* > *[Change PIN-code (PIN コードの変更)]* の順にメニューツリーを移動します。
3. 新しい PIN コードを入力します。
4. **[OK]** ボタンを押します。
5. 新しい PIN コードをもう一度入力します。
6. **[OK]** ボタンを押します。
7. 新しい PIN コードをメモします。はじめに 3 ページを参照してください。

3.12.4.4 アラームの持続時間の変更

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、*[Security (セキュリティ)]* > *[Advanced (詳細)]* > *[Duration (持続時間)]* > *[Duration of alarm (アラーム持続時間)]* の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを使用して、1~20 分から時間間隔を選択します。
4. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

3.12.4.5 タイムロックの長さの変更

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、*[Security (セキュリティ)]* > *[Advanced (詳細)]* > *[Duration (持続時間)]* > *[Duration of time lock (タイムロック持続時間)]* の順にメニューツリーを移動します。
3. 数字ボタンを使用して、1~90 日から時間間隔を選択します。
4. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

3.12.5 メッセージ



このメニューでは、過去の障害および情報メッセージを表示できます。一部のメッセージでは、障害の是正に役立つヒントやアドバイスが表示されます。トラブルシューティング 40 ページを参照してください。

何かに引っかかったりバッテリー残量が不足したりなど、何らかの理由で本製品に障害が発生した場合は、その障害についてのメッセージと発生時刻が保存されます。

同じメッセージが数回繰り返された場合は、設置場所または本製品に対する調整が必要であるかもしれません。*Installation (設置)* 14 ページを参照してください。

3.12.5.1 メッセージを読むには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、*[Messages (メッセージ)]* > *[Fault messages (エラーメッセージ)]* および *[Messages (メッセージ)]* > *[Info messages (情報メッセージ)]* の順にメニューツリーを移動します。
3. メッセージとトラブルシューティングを読み、情報を入力し不具合を修正するための推奨事項を確認します。

3.12.6 Weather timer



Weather timer 芝の成長具合に合わせて芝刈り時間が自動的に調整されます。本製品は、スケジュール設定より長く運転することはできません。

注記： *Weather timer* を使用する場合、*Weather timer* の運転時間をできる限り長くすることをお勧めします。必要以上にスケジュールを制限しないでください。

1 日の最初の動作は、スケジュール設定で設定します。本製品は、常に 1 回の芝刈りサイクルを完了してから、引き続き動作するかどうか *Weather timer* により決定されます。

注記： *Weather timer* は、製品が 50 時間以上動作を停止した場合、またはすべてのユーザー設定がリセットされた場合は、リセットされます。*Weather timer* は、スケジュール設定のリセットが行われても変更されません。

3.12.6.1 Weather timer の設定

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1〜3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Weather timer] > [Weather timer 使用] の順にメニューツリーを移動します。
3. [OK] ボタンを押して [Weather timer] を選択します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.12.6.2 Weather timer 頻度の設定

Weather timer 使用時に本製品が芝を刈る頻度を設定します。頻度には、次の 3 つのレベルがあります。[Low (低)], [Mid (中)], [High (高)]。頻度を高くすると、芝の成長に対する本製品の動作が多くなります。したがって、芝の成長が速い場合は、本製品はより長く作業します。

注記： Weather timer 使用時に、芝刈りが適切に実行されない場合は、スケジュールの設定を調整することが必要になる場合があります。必要以上にスケジュールを制限しないでください。また、ブレードディスクに汚れがなく、ブレードの状態が良好であることを確認します。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1〜3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、Weather timer > [Cutting time (芝刈り時間)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを使用して、頻度 [Low (低)], [Mid (中)], または [High (高)] を選択します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.12.7 設置



設置メニューでは、最適な芝刈り結果を得られるように製品の設定を調整できます。

3.12.7.1 芝生範囲

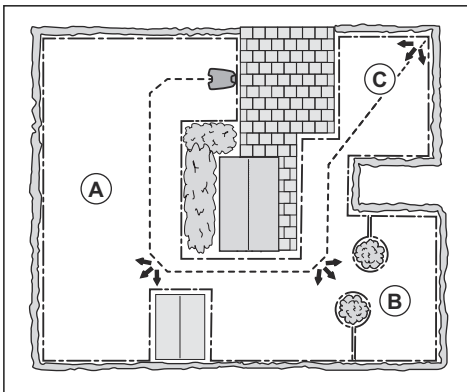
作業エリアに狭い通路でつながっているエリアがある場合は、[Lawn coverage (芝生範囲)] 機能を使用すると、庭のすべての部分の芝を適切に刈り整えることができます。この機能を使用するには、ガイドワイヤーを設置する必要があります。最大 3 つのリモートエリアを設定できます。

[Lawn Coverage (芝生範囲)] 機能を使用すると、本製品はまずガイドワイヤーに沿って移動し、特定の距離に到達するとガイドワイヤーから離れて、芝刈りを開始します。

エリア A、約 50%

エリア B、約 30%

エリア C、約 20%



GPS アシストナビゲーション

Automower® 315X のみ

GPS アシストナビゲーションにより、本製品は最適な操作を選択することができます。芝生範囲機能を使用して、設定を手動にします。

GPS アシストナビゲーションの設定

手動設定を行うには、[Lawn coverage (芝生範囲)] で GPS アシストナビゲーションを無効にする必要があります。

注記： GPS アシストナビゲーションの使用をお勧めします。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1〜3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Lawn coverage (芝生範囲)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [OK] ボタンを押して、機能を有効または無効にします。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

芝生範囲機能の設定

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1〜3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Lawn Coverage (芝生の範囲)] > [エリア 1-3] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを使用してエリアを選択します。
4. [OK] ボタンを押します。
5. チャージステーションからエリアの開始点までの距離を測定します。ガイドワイヤーに沿って測定します。チャージステーションからの距離を測定するには 27 ページを参照してください。

6. **数字** ボタンを押して、距離を選択します。
7. **[OK]** ボタンを押します。
8. **数字** ボタンを使用して、本製品がエリアの芝刈りに当てるべきカッティング時間をパーセントで選択します。パーセントは、作業エリア全体に対する面積の比率と等しくなります。
 - a) エリアを測定します。
 - b) 測定したエリアの面積を作業エリア全体の面積で割ります。
 - c) 結果をパーセントに変換します。

注記： エリア 1-3 の合計は、100% 以下でなければなりません。合計が 100% 未満の場合、本製品がチャージステーションで芝刈りを開始する場合があります。出口角度の設定 29 ページを参照してください。

9. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

芝生範囲機能の点検

1. 本製品をチャージステーションに入れます。
2. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行します。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Installation (設置)]** > **[Lawn Coverage (芝生範囲)]** > **[Area (エリア 1-3)]** > **[More (その他)]** > **[Test (テスト)]** の順にメニューツリーを移動します。
4. **[OK]** ボタンを押します。
5. **START** ボタンを押します。
6. ハッチを閉じます。
7. 本製品がエリアを見つけられることを確認します。

チャージステーションからの距離を測定するには

1. 本製品をチャージステーションに入れます。
2. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Installation (設置)]** > **[Lawn Coverage (芝生範囲)]** > **[Area (エリア 1-3)]** > **[How far? (距離?)]** の順にメニューツリーを移動します。
4. **数字** ボタンを使用して、500 m/500 ヤード単位で距離を設定します。
5. **[OK]** ボタンを押します。
6. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Settings (設定)]** > **[Lawn Coverage (芝生範囲)]** > **[Area (エリア)]** 1-3 > **[More (その他)]** > **[Test (テスト)]** の順にメニューツリーを移動します。
7. **[OK]** ボタンを押します。
8. 測定対象として選択した距離に本製品が達したら、**[STOP]** ボタンを押します。距離がディスプレイに表示されます。

芝生範囲機能の無効と有効の切り替え

エリアごとに **[Lawn coverage (芝生範囲)]** 機能の有効／無効を設定します。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Installation (設置)]** > **[Lawn Coverage (芝生の範囲)]** > **[Area (エリア 1-3)]** > **[Disable (無効化)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. **[OK]** ボタンを押します。
4. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

芝生範囲設定のリセット

各エリアの芝生範囲設定をリセットし、工場設定に戻すことができます。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Installation (設置)]** > **[Lawn Coverage (芝生範囲)]** > **[Area (エリア 1-3)]** > **[More (その他)]** > **[Reset (リセット)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. **[OK]** ボタンを押します。

3.12.7.2 本製品がチャージステーションを発見するための方法

本製品がチャージステーションを見つけるには、以下の 3 つの検索方法があります。

- 不規則 - 本製品は、チャージステーションの信号が見つかるまで、作業エリア内を移動します。
- ガイドワイヤー - 本製品は、ガイドワイヤーが見つかるまで作業エリア内を移動します。次に、ガイドワイヤーに沿ってチャージステーションまで移動します。
- 境界ワイヤー - 本製品は、境界ワイヤーが見つかるまで作業エリア内を移動します。次に、境界ワイヤーに沿ってチャージステーションまで移動します。

工場出荷時には、この 3 つの検索方法を組み合わせて使用するように設定されています。バッテリー残量が低下すると、本製品は通常と異なる方法でチャージステーションを 3 分間検索します。3 分後、本製品は検索方法をガイドワイヤー方式に変更します。本製品は、ガイドワイヤーを 8 分間検索します。11 分後、本製品は検索方法を境界ワイヤー方式に変更します。

作業エリアに合わせて、チャージステーションの検索方法を変更できます。

本製品がチャージステーションを見つける方法の設定

バッテリー残量が少なくなったときから 0~30 分以内に、製品がガイドワイヤーまたは境界ワイヤーを探すように手動で設定できます。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Installation (設置)]** > **[To find the charging station (チャー**

- ジステーションを見つける)) > [Overview of search methods (検索方法の概要)] > [Guide (ガイド)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを押して、いずれかのガイドワイヤーを選択します。
 4. 数字ボタンを押して時間を設定します。
 5. [OK] ボタンを押します。
 6. [BACK (戻る)] ボタンを押します。
 7. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [To find the charging station (チャージステーションを見つける)] > [Overview of search methods (検索方法の概要)] > [Boundary wire (境界ワイヤー)] の順にメニューツリーを移動します。
 8. 数字ボタンを押して時間を設定します。
 9. [OK] ボタンを押します。
 10. [START (スタート)] ボタンを押して、ハッチを閉じます。

ガイドワイヤーのテスト

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Find the charging station (チャージステーションを見つける)] > [Guide (ガイド)] > [More (もっと)] > [Test guide (ガイドのテスト)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 本製品をガイドワイヤーから 3 m/9 フィート離し、ガイドワイヤーに向けます。
4. [START (スタート)] ボタンを押して、ハッチを閉じます。
5. 本製品がガイドワイヤーに沿ってチャージステーションまで移動することを確認します。
6. 本製品がチャージステーションにドックすることを確認します。
7. 本製品がチャージステーションにドックしない場合は、チャージステーションまたはガイドワイヤーの位置を変更してください。チャージステーションを設置する方法 19 ページおよびガイドワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。

境界ワイヤーのテスト

1. 本製品を境界ワイヤーから 3 m/9 フィート離し、境界ワイヤーに向けます。
2. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Find the charging station (チャージステーションを見つける)] > [Overview of search methods (検索方法の概要)] > [Boundary (境界)] > [More (もっと)] > [Test right / Test left

(右テスト/左テスト)] の順にメニューツリーを移動します。

4. [START (スタート)] ボタンを押して、ハッチを閉じます。
5. 本製品がガイドワイヤーに沿ってチャージステーションまで移動することを確認します。
6. 本製品がチャージステーションにドックすることを確認します。
7. 本製品がチャージステーションにドックしない場合は、チャージステーションまたはガイドワイヤーの位置を変更します。チャージステーションを設置する方法 19 ページおよびガイドワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。

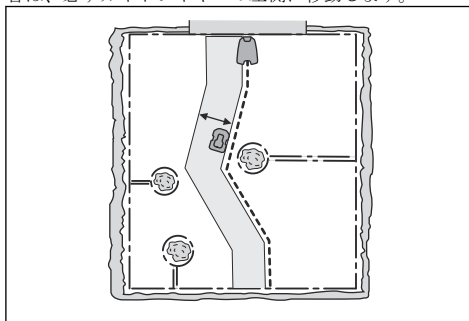
チャージステーションの信号範囲を変更するには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Find the charging station (チャージステーションを見つける)] > [Overview of search methods (検索方法の概要)] > [Charging station range (チャージステーション範囲)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 左矢印ボタンを使用して、[MAX (最大)]、[MID (中)]、[MIN (最小)] から選択します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

注記： 通常、チャージステーションの信号到達範囲を狭めるよりも、チャージステーションを移動する方が良い方法です。

3.12.7.3 経路幅

境界ワイヤー経路は境界ワイヤーに隣接するエリアで、ガイド経路はガイドワイヤーに隣接するエリアです。本製品は経路を使用してチャージステーションを見つけます。本製品がチャージステーションの方向に移動する場合は、必ずガイドワイヤーの左側に移動します。



経路幅は自動的に調整されます。本製品が適切に動作するように手動で経路幅を調整する必要がある場合は、0-9 間の経路幅を設定することができます。ガイドの経路幅が 0 に設定されている場合、本製品はガイドワイヤー

をたぎます。工場設定では、境界ワイヤーは6、ガイドワイヤーは9です。

経路幅を設定するには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Advanced (詳細)] > [Corridor width (経路幅)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを使用して、経路を選択します。
4. 数字ボタンを使用して、0-9 から経路幅を選択します。

注記： 芝生にわだちができる可能性を最小限に抑えるために、経路幅はできるだけ広くしてください。

3.12.7.4 Exit angles (出口角度)

[Lawn Coverage (芝生範囲)] の合計が 100% 未満の場合は、製品がチャージステーションで芝刈りを開始する場合があります。本製品は、出口角度 90°~ 270°でチャージステーションから離れます。出口角度は、1~2 の出口セクターに対して設定できます。

出口角度の設定

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Advanced (詳細)] > [Exit angles (出口角度)] > [Sector 1 (セクター 1)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 数字ボタンを使用して、角度を度単位で設定します。
4. 下矢印ボタンを押します。
5. 数字ボタンを使用して、製品が各セクターを使用する頻度を選択します。パーセントで設定します。
6. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.12.7.5 後退距離

後退距離を設定すると、本製品は、設定した距離だけ後退してから芝刈りを開始します。工場出荷時設定は、60 cm/2 フィートです。

後退距離の設定方法

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Advanced (詳細)] > [Reversing distance (後退距離)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 数字ボタンを使用して、距離を設定します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.12.7.6 ワイヤーを通過

製品のフロント部は常に、境界ワイヤーとの間に指定されている距離を保って移動します。その後、本製品は後方に移動して方向を変えます。工場出荷時の設定は 31 cm/13 インチです。距離は 20-50 cm/10-15 インチまで選択できます。

注記： Drive Past Wire (ワイヤーを通過) の距離を変更すると、作業エリアのすべての部分の境界ワイヤーに合わせて距離が変更されます。

ワイヤーを通過の機能の設定方法

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Advanced (詳細)] > [Drive Past Wire (ワイヤーを通過)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 数字ボタンを使用して、距離を設定します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.12.8 設定



設定では、本製品の一般設定を変更できます。

3.12.8.1 プロファイル

プロファイル機能により、さまざまなユーザー設定を保存できます。これは、1つの製品を複数の作業エリアとチャージステーションで使用する場合に使用できます。製品設定とチャージステーションとのペアリングはプロファイルに保存され、簡単に再使用できます。

プロファイルへの設定の保存

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Profiles (プロファイル)] > [Use profiles (プロファイルの使用)] > [Profile A, B, C (プロファイル A, B, C)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、プロファイルを選択して保存します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

設定が変更されても保存されていない場合は、プロファイル名の横に記号 * が表示されます。

プロファイルの名前の変更

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。

2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Profiles (プロファイル)] > [Use profiles (プロファイルの使用)] > [Profile A, B, C (プロファイル A, B, C)] > [Rename (名称変更)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、文字を選択します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押して、新しいプロフィール名を保存します。

プロフィールの使用

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Profiles (プロファイル)] > [Use profiles (プロファイルの使用)] > [Profile A, B, C (プロファイル A, B, C)] > [Select (選択)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

新しいチャージステーションとプロフィールの関連付け

1. 元々使用していたチャージステーションに使用するプロフィールの設定を保存します。プロフィールへの設定の保存 29 ページの手順 1~4 を実行してください。
2. 本製品を新しいチャージステーションに入れます。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Security (セキュリティ)] > [Advanced (詳細)] > [New loop signal (新規ループ信号)] の順にメニューツリーを移動します。
4. 新しいチャージステーションのプロフィールを保存するか、リストからプロフィールを選択します。プロフィールへの設定の保存 29 ページの手順 1~4 を実行するか、プロフィールの使用 30 ページの手順 1~3 を実行します。

3.12.8.2 ECO mode (ECO モード)

ECO モードが有効になっている場合、本製品の駐車中や充電中に、境界ループ、ガイドワイヤー、チャージステーションの信号が停止します。

注記： ECO モードは、電力を節約したり、ヒアリンググループやガレージドアなどの他の機器との干渉を回避したりするために使用します。

注記： 本製品を作業エリアで手動で始動させる際には、[STOP] ボタンを押してから、チャージステーションから本製品を取り外します。そうしないと、作業エリア内で本製品を始動できなくなります。

ECO モードを設定するには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。

2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [ECO mode (ECO モード)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [OK] ボタンを押して [ECO mode (ECO モード)] を選択します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.12.8.3 スパイラルカット

エリア内の芝の長さが長い場合、本製品はスパイラルパターンで芝を刈ります。[Spiral cutting (スパイラルカット)] は、次の 5 つのレベルで設定できます。

- Low- (低-)
- Low (低)
- Mid (中)
- 高
- High+ (高+)

このレベルは、芝の高さの変化に対する本製品の感度を設定します。

注記： スパイラルカットは、メインエリアモードでのみ開始されます。[Secondary area (セカンダリエリア)] モードでの芝刈りでは、本製品はスパイラルカットを開始しません。勾配が 15 % を超える斜面では、スパイラルカットは開始されません。

スパイラルカットの設定

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Spiral Cutting (スパイラルカット)] > [Use Spiral Cutting (スパイラルカットの使用)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

スパイラルカットのレベルの設定

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Spiral Cutting (スパイラルカット)] > [Use Spiral Cutting (スパイラルカットの使用)] > [Intensity (強度)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 左矢印ボタンを使用して、スパイラルカットのレベルを選択します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.12.8.4 Slope control (斜面コントロール)

斜面で境界ワイヤー付近の芝の摩耗を低減するため、斜面での作業時に本製品が反対方向に動かないようにします。[Slope control (斜面コントロール)] は工場設定で有効になっています。

斜面コントロールの設定

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Slope control (斜面コントロール)] > [Use Slope control (斜面コントロールの使用)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.12.8.5 全般

[General (全般)] で、本製品の一般的な設定を変更できます。

日付と時刻を設定するには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [General (全般)] > [Time & Date (日付と時刻)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 数字ボタンを使用して時刻を設定し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。
4. 数字ボタンを使用して日付を設定し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。
5. 矢印ボタンを使用して時間形式を設定し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。
6. 矢印ボタンを使用して日付形式を設定し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。

言語を設定するには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [General (全般)] > [Language (言語)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを使用して言語を選択し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。

国とタイムゾーンを設定するには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [General (全般)] > [Country & Timezone (国とタイムゾーン)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを使用して国を選択し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。

単位の形式の設定

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [General (全般)] > [Unit Format (単位形式)] の順にメニューツリーを移動します。

3. 矢印ボタンを使用して、単位形式を選択し、[BACK] ボタンを押します。

すべてのユーザー設定をリセットするには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [General (全般)] > [Reset all user settings (全ユーザー設定リセット)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 右矢印ボタンを使用して、[Proceed with reset of all user settings? (全ユーザー設定リセットを続行しますか?)] を選択します。
4. [OK] ボタンを押して、すべてのユーザー設定をリセットします。

注記： セキュリティレベル、PIN コード、ループ信号、メッセージ、日付と時刻、言語、国の設定はリセットされません。

About (情報) メニュー

[About (情報)] メニューには、製造番号やソフトウェアバージョンなど、本製品に関する情報が表示されます。

3.12.9 アクセサリー



本製品に取り付けられているアクセサリの設定は、このメニューで行うことができます。

3.12.9.1 情報

このメニューでは、本製品に取り付けられているアクセサリを扱います。購入可能なアクセサリの詳細は、Husqvarna 販売店までお問い合わせください。

3.12.9.2 Automower® Connect

本製品は、Automower® Connect アプリがインストールされているモバイルデバイスに接続することができます。Automower® Connect アプリは長距離携帯電波接続と短距離 Bluetooth® 接続が可能です。Automower® Connect アプリ 22 ページを参照してください。

注記： Automower® Connect は、モバイルデバイスがモバイルネットワークに接続されており、本製品がの電源がオンの場合に本製品と常に通信を行います。

注記： 地域により、使用されている携帯電波システムが異なるため、Automower® Connect がサポートされていない国もあります。付帯の Automower® Connect のライフタイムサービスは、運用領域に 2G/3G のサードパーティのサブサプライヤーが存在する場合にのみ適用されます。一部の国では、法的な理由により Bluetooth® を利用できない場合があります。

ジオフェンス機能の有効化

ジオフェンスは、本製品のための仮想フェンスを作る、GPS ベースの盗難防止機能です。ジオフェンスの反対側に本製品を移動すると、このメッセージが送られます。

1. 本製品を作業エリアの中心に置きます。
2. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Accessories (アクセサリ)]* > *[Automower Connect]* > *[GeoFence (ジオフェンス)]* > *[Activate GeoFence (ジオフェンスの有効化)]* の順にメニューツリーを移動します。
4. [OK] ボタンを押します。
5. *[Activate GeoFence (ジオフェンスの有効化)]* を選択し、[OK] ボタンを押します。

ジオフェンス機能の新規センターポイントの設定

1. 本製品を作業エリアの中心に置きます。
2. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Accessories (アクセサリ)]* > *[Automower Connect]* > *[GeoFence (ジオフェンス)]* > *[New center point (新規センターポイント)]* の順にメニューツリーを移動します。
4. [OK] ボタンを押します。

ジオフェンスの感度レベルの設定

ジオフェンスの感度が高いほど、アラームが開始されやすくなります。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Accessories (アクセサリ)]* > *[Automower Connect]* > *[GeoFence (ジオフェンス)]* の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを使用して、ジオフェンスの感度レベルを選択します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

SMS 機能を使用するには

SMS 機能により、本製品がジオフェンス外に移動すると SMS が送信されます。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。

2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Accessories (アクセサリ)]* > *[Automower Connect]* > *[Communication (通信)]* > *[Use SMS (SMS 使用可能)]* の順にメニューツリーを移動します。
3. [OK] ボタンを押します。
4. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Accessories (アクセサリ)]* > *[Automower Connect]* > *[Communication (通信)]* > *[SMS phone numbers (SMS 電話番号)]* の順にメニューツリーを移動します。
5. 数字ボタンを押して、国コードを含む電話番号を入力します。例：(+) 46701234567
6. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

注記： SMS は毎月最大 10 件まで本製品から送信されます。

ネットワーク

APN 設定

モバイルネットワークを使用してデータを使用、送信できるようにするには、本製品で APN 設定を指定する必要があります。Husqvarna SIM の設定はデフォルトです。

3.12.9.3 ヘッドライト Automower® 315X

ヘッドライトのスケジュールを設定するには

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Accessories (アクセサリ)]* > *[Headlights (ヘッドライト)]* > *[Schedule (スケジュール)]* の順にメニューツリーを移動します。
3. *Always ON (常時オン)*、*Evening only (夜間のみ)* (19:00~00:00)、*Evening & night (夕方と夜間)* (19:00~07:00)、*Always OFF (常時オフ)* から選択します。

不具合時に点滅を設定するには

[Flashes when fault (不具合時に点滅)] を有効にしている場合、本製品が不具合のために停止すると、ヘッドライトが点滅します。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Accessories (アクセサリ)]* > *[Headlights (ヘッドライト)]* > *[Flashes when fault (不具合時に点滅)]* の順にメニューツリーを移動します。
3. [OK] ボタンを使用して、*[Flashes when fault (不具合時に点滅)]* 機能の有効/無効を切り替えます。

3.12.9.4 Automower® ハウスとの衝突の回避

Avoid collisions with mower (芝刈機との衝突を避ける) を選択すると、本製品と Automower® ハウスの摩耗が低減します。

1. 本製品のディスプレイのメニューへのアクセス 23 ページの手順 1〜3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリ)] > [Mower house (芝刈機ハウス)] > [Avoid collisions with mower (芝刈機との衝突を避ける)] の順にメニューツリーを移動します。

注記： *Avoid collisions with mower* (芝刈機との衝突を避ける) を選択すると、チャージステーションの周囲の芝が刈り取られないことがあります。

4 Operation (動作)

4.1 メインスイッチ



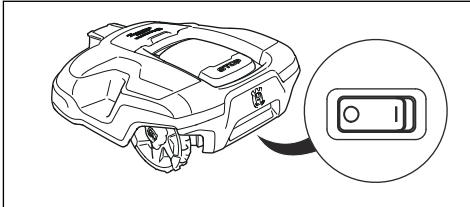
警告： 本製品を使用する前に、安全注意事項をよくお読みください。



警告： 回転しているブレードに手や足を近づけないでください。カッティングモーターの作動中は、本製品の近くまたは下に手や足を近づけないでください。



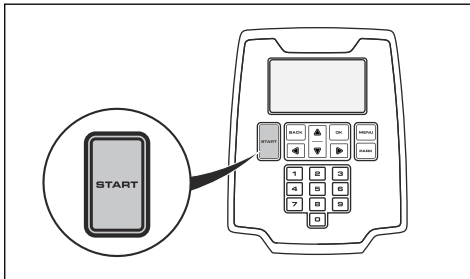
警告： 人（特にお子様）や動物が作業エリアにいるときには、本製品を決して使用しないでください。



- 本製品を始動するには、**メインスイッチ**を [1] の位置にします。
- 本製品を使用しない場合や、本体の点検またはメンテナンスを行う場合は、**メインスイッチ**を [0] の位置にします。

4.2 本製品の始動方法

1. **STOP** ボタンを押して本製品のハッチを開きます。
2. **メインスイッチ**を [1] の位置にセットします。
3. PIN コードを入力します。
4. **START** ボタンを押します。



5. 動作モードを選択します。動作モード - **Start** (始動) 34 ページを参照してください。

6. **[OK]** ボタンを押します。
7. 本製品のハッチを閉じます。

注記： 本製品がチャージステーションに駐車している場合、バッテリーが完全に充電され、**Schedule** (スケジュール) で本製品の動作が設定されている場合にのみ本製品は始動します。

注記： 設置後の最初の数週間は、芝を刈るときに感じられる騒音レベルが、予想よりも高くなる可能性があります。本製品が芝をしばらく刈り続けると、感じられる騒音レベルは大幅に低下します。

4.2.1 動作モード - Start (始動)

- **Main area** (メインエリア)
- **セカンダリエリア**
- **Override schedule** (スケジュールのオーバーライド)
- **Spot cutting** (スポットカット)

4.2.1.1 Main area (メインエリア)

動作モード **Main area** (メインエリア) を使用すると本製品は自動的に芝刈りと充電を実行します。

4.2.1.2 セカンダリエリア

動作モード **Secondary area** (セカンダリエリア) を使用するとセカンダリエリアの芝刈りが実行されます。本製品を手動でメインエリアとセカンダリエリアの間を移動させる必要があります。選択した期間、またはバッテリーが空になるまで、本製品は芝刈りを行います。

注記： 本製品がセカンダリエリアにあるときに充電するには、本製品をチャージステーションに手動で設置する必要があります。本製品は、バッテリーが充電されるとチャージステーションから出て停止します。本製品を始動するには、動作モードを選択する必要があります。

注記： バッテリーの充電後にメインエリアの芝を刈るには、本製品をチャージステーションに置く前に **Main area** (メインエリア) モードに設定します。

4.2.1.3 Override schedule (スケジュールのオーバーライド)

Schedule (スケジュール) 設定を 24 時間または 3 日間一時的に上書きするには、動作モード **Override schedule** (スケジュールのオーバーライド) を使用します。

注記： 本製品は、1日の最大芝刈り時間を超えて芝刈りを実行することはできません。必要な運転時間の見積もり 24 ページを参照してください。

4.2.1.4 Spot cutting (スポットカット)

動作モード *Spot cutting* (スポットカット) を使用して、スパイラルパターンで選択したエリアの芝刈りを実行します。動作モード *Spot cutting* (スポットカット) を開始する前に、選択したエリアに本製品を手動で移動する必要があります。

注記： 本製品は、動作モード *Spot cutting* (スポットカット) で始動した後、自動的に *Main area* (メインエリア) または *Secondary area* (セカンダリエリア) で芝刈りを開始します。

4.3 本製品の駐車

1. [STOP] ボタンを押して、ハッチを開きます。
2. メインスイッチを [0] の位置にセットします。
3. PIN コードを入力します。
4. [PARK (駐車)] ボタンを押します。
5. 動作モードを選択します。動作モード - *Park (駐車)* 35 ページを参照してください。
6. [OK] ボタンを押します。
7. ハッチを閉じます。

4.3.1 動作モード - Park (駐車)

- *Park until further notice* (さらなる通知があるまで駐車)
- *Start with schedule* (スケジュールで開始)

4.3.1.1 Park until further notice (さらなる通知があるまで駐車)

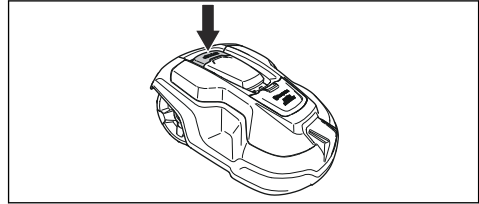
動作モード *Park until further notice* (さらなる通知があるまで駐車) を使用すると、本製品はチャージステーションに戻ります。新しい動作モードを選択するまで、本製品はチャージステーションに駐車します。

4.3.1.2 Start again with next schedule (スケジュールで開始)

動作モード *Start again with next schedule* (スケジュールで開始) を使用すると、本製品はチャージステーションに戻ります。本製品は、次の *Schedule* (スケジュール) 設定までチャージステーションに駐車します。

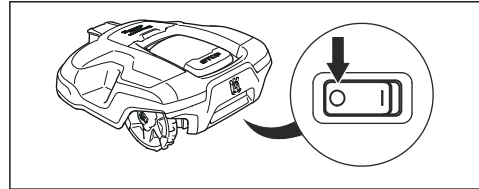
4.4 本製品の停止方法

1. STOP ボタンを押して本製品とカッティングモーターを停止します。



4.5 本製品のスイッチをオフにする方法

1. 本製品の上部にある [STOP] ボタンを押します。
2. メインスイッチを [0] の位置にセットします。



4.6 バッテリーの充電方法



警告： 本製品は、専用のチャージステーションを使用して充電してください。誤った使用は、感電、過熱またはバッテリーから腐食液が漏れ出る原因になる可能性があります。

電解液が漏れた場合は、水で洗い流し、目に入った場合は医師の診察を受けてください。

本製品が新品の場合、または長期間保管されていた場合、バッテリーが空になっていて、始動の前に充電する必要があります。[*Main area* (メインエリア)] モードでは、本製品は自動的に芝刈りと充電の切り替えを行います。

1. メインスイッチを [1] の位置にセットします。
2. 本製品をチャージステーションに置きます。本製品を可能な限り奥までスライドさせて、本製品とチャージステーションの間で適切な接触を確保します。コンタクトストリップと充電ストリップについて：製品の概要 - *Automower® 310/315/315X4* ページ
3. 充電が進行中であることがディスプレイに表示されます。

4.7 刈高の調整

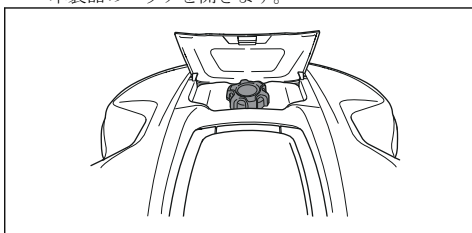


注意：新規設置後の最初の数週間は、ループワイヤーを損傷しないように、刈高をMAXに設定する必要があります。その後は、希望の刈高に達するまで、刈高を毎週段階的に下げることができます。

刈高は、MIN (2 cm/0.8 インチ) から MAX (6 cm/2.4 インチ) まで変えることができます。

4.7.1 刈高を調整するには、次の手順に従います。

1. **STOP** ボタンを押して、本製品を停止します。
2. 本製品のハッチを開きます。



3. 本製品の刈高調整ノブを回して、刈高を選択します。
 - 刈高を高くするには時計方向に回します。
 - 刈高を低くするには反時計方向に回します。
4. 本製品のハッチを閉じます。

5 メンテナンス

5.1 はじめに - メンテナンス



警告： 本製品のメンテナンスを行う前に電源を切ってください。



警告： 保護グローブを着用してください。

動作を向上し、耐用年数を長くするため、定期的に本製品を掃除し、必要に応じて摩耗した部品を交換します。すべてのメンテナンスと点検は、Husqvarna の指示に従って実行される必要があります。保証 55 ページを参照してください。

本製品を初めて使用する場合、ブレードディスクとブレードは 1 週間に 1 回点検してください。この期間の摩耗の量が少ない場合は、点検間隔を延長できます。

ブレードディスクが簡単に回転することが重要です。ブレードの縁に損傷があってはけません。ブレードの寿命は次の条件で大幅に変化します。

- 作動時間および作業エリアのサイズ。
- 芝の種類と季節的成長。
- 土壌、砂、および肥料の使用。
- コーン、木から落ちた果物、玩具、工具、石、根などの存在。

良好な条件で使用される場合、通常の寿命は、3 から 6 週間です。ブレードの交換方法については、ブレードの交換 38 ページを参照してください。

注記： 鈍ったブレードで作業すると、芝刈り結果が悪くなります。芝をきれいに刈れず、より多くのエネルギーが必要となり、結果的に広いエリアを作業できなくなります。

5.2 製品の清掃



注意： 本製品の清掃には高圧水を使用しないでください。清掃には決して溶剤を使用しないでください。

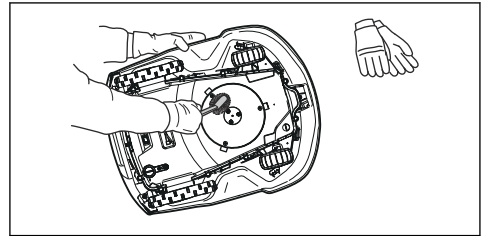
本製品は、ホイールに草が詰まっていると斜面で十分に動作しません。本製品の清掃には柔らかいブラシを使用してください。

Husqvarna は、アクセサリとして入手可能な特別なクリーニングおよびメンテナンスキットの使用をお勧めします。詳細情報は、Husqvarna 担当者までお問い合わせください。

5.2.1 シャーシおよびブレードディスク

ブレードディスクとブレードを週に 1 回点検します。

1. **[STOP]** ボタンを押します。
2. **メインスイッチ**を [0] の位置にセットします。
3. 本製品を横に倒します。
4. ディッシュブラシを使用して、ブレードディスクとシャーシを清掃します。同時に、ブレードディスクがフットガードと一緒に自由に回転することを確認します。また、ブレードが損傷しておらず、自由に回転することを確認します。



5.2.2 ホイール

ホイール周辺を清掃します。ホイールに草が付いていると、本製品の斜面での動作に影響する場合があります。

5.2.3 本製品のボディー

湿らせた柔らかいスポンジまたは布を使用して、製品本体を清掃します。本製品の本体が汚れている場合は、低刺激性の石鹸水を使用して掃除してください。

5.2.4 チャージステーション



警告： チャージステーションや電源装置のメンテナンスやクリーニングを行う前に、電源装置を電源コンセントから外してください。



警告： チャージステーションは高圧洗浄機や流水で洗浄しないでください。

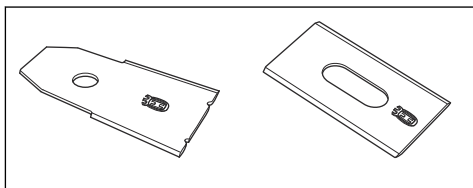
チャージステーションは定期的に清掃して、草、葉、小枝などの異物がドッキングを妨害しないようにします。

5.3 ブレードの交換



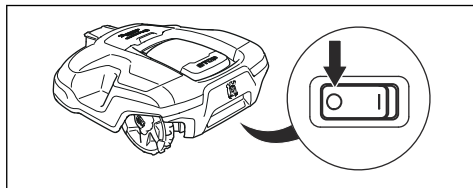
警告： 正しいサイズのブレードとネジを使用してください。Husqvarna では、純正のブレードを使用する場合のみ安全を保証しています。ブレードだけを交換し、ネジを再利用した場合は、芝刈り中にネジが摩耗することがあります。その場合、ブレードが本体の下から飛び出して、周囲の人が重傷を負うことがあります。

安全上の理由により、摩耗または破損した部品は取り替えてください。ブレードに損傷がない場合でも、最適な芝刈りと省エネ利用のため、定期的にブレードを交換する必要があります。芝刈りシステムのバランスを取るため、3 枚のブレードとネジをすべて同時に交換する必要があります。王冠形の H マークが型押しされている Husqvarna の純正ブレードを使用します（主要諸元 52 ページを参照）。

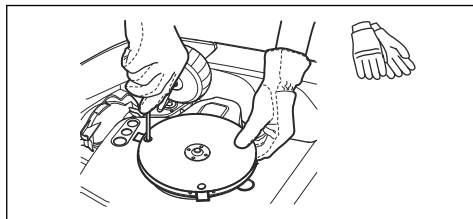


5.3.1 ブレードの交換方法

1. **[STOP]** ボタンを押します。
2. **メインスイッチ** を **[0]** の位置にセットします。



3. 本製品を上下さかさまにします。本製品に傷がつかないようにするため、柔らかくてきれいな面の本製品を置きます。
4. スキッドプレート回して、ブレードのネジに穴を合わせます。
5. 3 本のネジをドライバーで外します。



6. 3 枚のブレードを外します。
7. 3 枚の新しいブレードとネジを取り付けます。
8. ブレードがスムーズに回転することを確認してください。

5.4 バッテリー



警告： 本製品は、専用のチャージステーションを使用して充電してください。誤った使用は、感電、過熱またはバッテリーから腐食液が漏れ出る原因になる可能性があります。電解液が漏れた場合は、水で洗い流し、目に入った場合は医師の診察を受けてください。



警告： メーカーが推奨する純正バッテリーのみを使用してください。純正以外のバッテリーを使用した場合、製品の安全は保証されません。充電式ではないバッテリーは使用しないでください。



注意： 冬季保管の前にバッテリーを完全に充電する必要があります。バッテリーは、フル充電しないと、損傷して、場合によっては使用できなくなります。

本製品の動作時間が通常の充電よりも短い場合、バッテリーが古くなって交換の必要があることを示しています。

注記： バッテリーの寿命は、稼働させる時期の長さや本製品を 1 日に稼働させる時間の長さによって変わります。稼働させる時期が長い場合、または 1 日に使用する時間が長い場合は、バッテリーをより頻繁に交換する必要があります。本製品が芝をきれいに刈っている限りバッテリーに問題ありません。

5.5 冬期の保守

冬期保管前に保守を行うため、ご使用の本製品をお近くの Husqvarna センtralサービスにお持ちください。冬期保守を毎年行うことで、本製品を良好な状態に保ち、次のシーズンも、問題なく最高の状態で使用することができます。

保守には、通常以下の作業エリアが含まれます。

- 本体、シャーシ、ブレードディスクおよびその他のすべての可動部品の完全な掃除。
- 本製品の機能および部品のテスト。
- ブレードやベアリングなどの摩耗する品目の点検、および必要に応じた交換。
- 本製品のバッテリー容量のテストに、および必要な場合はバッテリー交換の推奨。

- 新しいファームウェアが入手可能な場合は、本製品のアップデート。

6 トラブルシューティング

6.1 はじめに - トラブルシューティング

本章には本製品の不具合と症状に関する情報とヘルプが記載されています。その他の情報や FAQ（よくある質問と答え）を参照してください。 www.husqvarna.com

6.2 エラーメッセージ

本製品のディスプレイに表示されるエラーメッセージは以下の表のとおりです。同じメッセージが頻繁に表示される場合は、Husqvarna 販売店にお問い合わせください。

メッセージ	原因	対応措置
<i>No loop signal</i> (ループ信号なし)	電源または低電圧ケーブルが接続されていません。	チャージステーションの LED ステータスインジケータが点灯しない場合は、電力が供給されていないということです。コンセントの接続と漏電遮断器を点検します。低電圧ケーブルがチャージステーションに接続されていることを確認してください。
	電源または低電圧ケーブルが損傷しているか、または接続されていません。	電源または低電圧ケーブルを交換します。
	境界ワイヤーがチャージステーションに接続されていません。	境界ワイヤーコネクタがチャージステーションに正しく取り付けられているか点検してください。損傷がある場合、コネクタを交換してください。境界ワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。
	境界ワイヤーが損傷しています。	チャージステーションの LED ステータスインジケータを確認します。境界ワイヤーが破損している場合、損傷した部分を新品のループワイヤーに交換し、元のカブラーを使用して接合します。
	ECO モードが有効になっている状態で、本製品がチャージステーションの外で始動しようとしてしました。	本製品をチャージステーションに入れて、本製品を始動してハッチを閉じます。
	境界ワイヤーがアイランドとの間の経路で交差しています。	指示に従って境界ワイヤーが敷設されていることを確認します（アイランドの周囲で正しい方向に敷設されているかなど）。境界ワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。
	本製品とチャージステーションがペアリングされていません。	本製品をチャージステーションに入れて、新しいループ信号を発生させます。新規ループ信号を作成するには 24 ページを参照してください。
	付近にある金属の物体（フェンス、補強鋼材）や埋設ケーブルからの干渉があります。	境界ワイヤーを移動するか、アイランドを作業エリアに含めて、信号強度を高めます。
	本製品が境界ワイヤーから遠すぎます。	作業エリアのすべての部分が境界ワイヤーから 35 m/115 フィート以内になるように設置を修正してください。

メッセージ	原因	対応措置
<i>Connection NOT changed</i> (接続変更なし)	ループ信号の変更に失敗しました。	新しいループ信号を作成し、数回試行してください。新規ループ信号を作成するには 24 ページを参照してください。問題が解決しない場合は、認定サービス技術者に相談してください。
メッセージ	原因	対応措置
<i>Wheel motor blocked, left/right</i> (左／右のホイールモーターがブロックされています)	草などの異物がドライブホイールに巻き付いています。	ホイールとホイールの周りをきれいにしてください。
<i>Wheel motor overloaded, left/right</i> (ホイールモーター過負荷、左右)		
<i>Wheel drive problem, right/left</i> (右／左ホイール駆動問題)		
<i>Cutting system blocked</i> (カッティングシステムがブロックされています)	草などの異物がドライブホイールに巻き付いています。	ホイールとホイールの周りをきれいにしてください。
	ブレードディスクが水たまりに入っています。	本製品を移動して、作業エリアに水が溜まらないようにしてください。
	芝の高さが高すぎます。	本製品を設置する前に、芝を刈ってください。このとき、芝は 10 cm / 3.9 インチ 以下にする必要があります。
<i>Cutting system imbalance</i> (カッティングシステムのアンバランス)	ブレードが少なすぎるか多すぎます。	ブレードディスクのブレードを点検します。
<i>Trapped</i> (走行不能)	本製品は、多数の障害物の背後の小さな領域で動けなくなっています。	本製品をその場所から動けなくしている障害物があるかどうかを確認してください。障害物を取り除くか、障害物の周囲にアイランドを作ります。アイランドを作る方法 17 ページを参照してください。

メッセージ	原因	対応措置
<i>Outside working area</i> (作業エリア外)	チャージステーションまでの境界ワイヤーの接続が交差しています。	境界ワイヤーが正しく接続されていることを確認してください。
	境界ワイヤーが作業エリアの端に近すぎます。	境界ワイヤーが説明書に従って設置されていることを確認してください。境界ワイヤーの敷設場所について 15 ページを参照してください。
	境界ループのそばにある作業エリアの斜面の勾配が大きすぎます。	
	アイランド周囲の境界ワイヤーの敷設が適切ではありません。	
	付近にある金属の物体（フェンス、補強鋼材）や埋設ケーブルからの干渉があります。	境界ワイヤーの移動を試してください。
	本製品が、近くにある他の製品の設置場所からの信号を区別することが困難になっています。	本製品をチャージステーションに入れて、新しいループ信号を生成させてください。
<i>Empty battery</i> (バッテリーが空)	本製品がチャージステーションを見つけないことができます。	ガイドワイヤーの位置を変更してください。ガイドワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。
	バッテリーが消耗しています。	バッテリーを交換します。バッテリー 38 ページを参照してください。
	チャージステーションのアンテナに不具合があります。	チャージステーションのインジケータランプが赤色に点滅しているかどうか点検してください。チャージステーションのインジケータランプ 46 ページを参照してください。
	本製品のチャージプレートまたはチャージステーションの接点プレートが腐食しています。	高グレードのエメリークロスを使用して、チャージプレートと接点プレートを清掃します。問題が解決しない場合は、認定サービス技術者に相談してください。
<i>Battery problem</i> (バッテリーの問題)	バッテリー関連またはファームウェア関連の一時的な問題が本製品に発生しています。	本製品を再始動してください。問題が解決しない場合は、認定サービス技術者に相談してください。
	バッテリーのタイプが間違っています。	メーカーが推奨する純正バッテリーを使用してください。
<i>Battery temperature outside limits</i> (バッテリー温度が範囲外)	バッテリー温度が高すぎるか低すぎるため、作業を開始できません。	特別な操作は必要ありません。温度が範囲内になると、本製品は作業を開始します。
<i>Wrong PIN code</i> (PIN コードの誤り)	入力された PIN コードが誤っています。入力に 5 回失敗すると、キーパッドは一定時間ロックされます。	正しい PIN コードを入力してください。PIN コードを忘れた場合は、Husqvarna カスタマーサービスにご連絡ください。

メッセージ	原因	対応措置
No drive (駆動がありません)	本製品は何かにつかかっており、スリップしています。	本製品を解放して、駆動力がなくなった原因を解消してください。濡れた草が原因であれば、芝生が乾いてから本製品を使用してください。
	作業エリア内に急な斜面が含まれます。	急な斜面は隔離してください。境界ワイヤーを斜面に設置する方法 16 ページを参照してください。
	ガイドワイヤーが斜面に対して斜めに敷設されていません。	ガイドワイヤーが斜面に対して斜めに取り付けられていることを確認します。セカンダリエリアを作成する方法 18 ページを参照してください。
Collision sensor problem, front/rear (衝突センサー不具合、前/後)	本製品の本体がシャーシの周囲を自由に動くことができません。	本製品の本体がシャーシの周囲を自由に動けることを確認してください。問題が解決しない場合は、認定サービス技術者に相談してください。
Alarm! (注意!) Mower switched off (芝刈機スイッチオフ)	本製品のスイッチがオフになったため、アラームが作動しました。	セキュリティレベルを [Security (セキュリティ)] メニューで調整してください。セキュリティレベルを設定するには 24 ページを参照してください。
Alarm! (注意!) Mower stopped (芝刈機の停止)	本製品が停止したため、アラームが作動しました。	
Alarm! (注意!) Mower lifted (芝刈機の持ち上がり)	本製品が持ち上がったため、アラームが作動しました。	
Alarm! (注意!) Mower tilted (芝刈機の傾き)	本製品が傾いたため、アラームが作動しました。	
Charging station blocked (チャージステーションがブロックされています)	充電ストリップとコンタクトストリップの間の接触が不良のため、本製品は充電を数度試行しました。	本製品をチャージステーションに置いて、チャージプレートと接点プレートの接触が良好であることを確認してください。
	経路に障害物があるため、本製品がチャージステーションに入ることができません。	障害物を取り除いてください。
	チャージステーションが傾いているか曲がっています。	ベースプレートを水平面に置きます。
	ガイドワイヤーが正しく設置されていません。	ガイドワイヤーが取扱説明書に従って敷設されていることを確認してください。ガイドワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。
Stuck in charging station (チャージステーションにスタック)	経路に障害物があるため、本製品がチャージステーションから出られなくなっています。	障害物を取り除いてください。
Charging system problem (充電システムの問題)	バッテリーのタイプが間違っています。	メーカーが推奨する純正バッテリーを使用してください。

メッセージ	原因	対応措置
<i>Charging current too high</i> (充電電流が高過ぎます)	電源装置が間違っているか、不具合があります。	本製品を再始動してください。問題が解決しない場合は、認定サービス技術者に相談してください。
<i>Mower tilted</i> (芝刈機の傾き)	本製品の傾きが最大角度を超えています。	本製品を平らなエリアに移動してください。
<i>Upside down</i> (上下反転しています)	本製品の傾きが大きすぎるか、ひっくり返っています。	本製品の上下を正しくしてください。
<i>Needs manual charging</i> (手動充電が必要です)	本製品の動作モードがセカンダリエリアに設定されています。	本製品をチャージステーションに入れます。
<i>Next start hh:mm</i> (次回始動時間 hh:mm)	スケジュール設定により本製品は動作しません。	スケジュール設定を変更してください。 Schedule (スケジュール) 23 ページを参照してください。
	製品が 1 日の最大芝刈り時間に達しました。	この動作は正常であり、特別な作業は必要ありません。
	本製品の時計または日付が合っていません。	時間を設定します。 日付と時刻を設定するには 31 ページを参照してください。
<i>Today's mowing completed</i> (本日の芝刈りが完了しました)	製品が 1 日の最大芝刈り時間に達しました。	この動作は正常であり、特別な作業は必要ありません。 必要な運転時間の見積もり 24 ページを参照してください。
<i>Lifted</i> (持ち上がり)	本製品が持ち上がったため、リフトセンサーが作動しました。	本製品の本体がシャーシの周囲を自由に動けることを確認してください。シャーシを持ち上げる原因となる可能性のある障害物を取り除くか、障害物の周囲にアイランドを作ります。問題が解決しない場合は、認定サービス技術者に相談してください。
<i>Electronic problem</i> (電気系の問題)	電子関連またはファームウェア関連の一時的な問題が本製品に発生しています。	本製品を再始動してください。問題が解決しない場合は、認定サービス技術者に相談してください。
<i>Loop sensor problem, front/rear</i> (フロント/リヤループセンサーの問題)		
<i>Tilt sensor problem</i> (傾斜センサーの問題)		
<i>Temporary problem</i> (一時的な問題)		
<i>Invalid sub-device combination</i> (無効な補助装置の組み合わせ)		
<i>Temporary battery problem</i> (バッテリーの一時的な問題)		

メッセージ	原因	対応措置
<i>Connectivity problem</i> (接続の問題)	本製品の接続回路基板に問題がある可能性があります。	本製品を再始動してください。問題が解決しない場合は、認定サービス技術者に相談してください。
<i>Connectivity settings restored</i> (接続設定が復元されました)	不具合が発生したため、接続設定が復元されました。	設定を確認し、必要に応じて変更します。
<i>Poor signal quality</i> (信号品質低下)	本製品の接続回路基板が上下反転して取り付けられている、または本製品自体が傾いているか上下反転しています。	本製品が上下反転、または傾いていないか確認してください。問題が解決しない場合は、認定サービス技術者に相談してください。

6.3 情報メッセージ

以下の表の情報メッセージは、製品のディスプレイに表示されます。同じメッセージが頻繁に表示される場合は、Husqvarna 販売店にお問い合わせください。

メッセージ	原因	対応措置
<i>Low battery</i> (低バッテリー)	本製品がチャージステーションを見つけることができません。	ガイドワイヤーの位置を変更してください。 <i>ガイドワイヤーを取り付ける方法 20</i> ページを参照してください。
	バッテリーの寿命が近づいています。	バッテリーを交換します。バッテリー <i>38</i> ページを参照してください。
	チャージステーションのアンテナに不具合があります。	チャージステーションのインジケータランプが赤色に点滅しているかどうか点検してください。チャージステーションのインジケータランプ <i>46</i> ページを参照してください。
	本製品のチャージプレートまたはチャージステーションの接点プレートの腐食による不具合です。	高グレードのエメリークロスを使用して、チャージプレートと接点プレートを清掃します。問題が解決しない場合は、販売店にお問い合わせください。
<i>Settings restored</i> (設定が復元されました)	<i>Reset all user settings</i> (全ユーザー設定リセット) が実行されました。	本製品の通常の動作です。
<i>Guide not found</i> (ガイドが見つかりません)	ガイドワイヤーがチャージステーションに接続していません。	ガイドワイヤーをチャージステーションに接続します。 <i>ガイドワイヤーを取り付ける方法 20</i> ページを参照してください。
	ガイドワイヤーが損傷しています。	損傷した箇所を新しいガイドワイヤーに交換します。
	ガイドワイヤーが境界ループに接続されていません。	ガイドワイヤーを境界ループに適切に接続します。 <i>境界ワイヤーを取り付ける方法 20</i> ページを参照してください。
<i>Guide calibration failed</i> (ガイド補正失敗)	エラーによりガイドワイヤーが補正されませんでした。	ガイドワイヤーを適切に取り付けます。 <i>ガイドワイヤーを取り付ける方法 20</i> ページを参照してください。
<i>Guide calibration done</i> (ガイド補正完了)	ガイドワイヤーが補正されました。	本製品の通常の動作です。
<i>Connection changed</i> (接続の変更)	新しいループ信号が変更されました。	本製品の通常の動作です。

6.4 チャージステーションのインジケータランプ

チャージステーションのインジケータランプは、正しく取り付けられていることを示す緑色で点灯または点滅していなければなりません。そうでない場合は、以下のトラブルシューティングガイドの手順に従ってください。

詳しくは、Husqvarna カスタマーセンターまでお問い合わせください。

ランプ	原因	対応措置
緑色の点灯	良好な信号	本製品の通常の動作です。
緑色の点滅	信号は良好であり、ECO モードが有効になっています。	本製品の通常の動作です。ECO mode (ECO モード) 30 ページを参照してください。
青色の点滅	境界ワイヤーがチャージステーションに接続されていません。	境界ワイヤーがチャージステーションに正しく設置されていることを確認してください。境界ワイヤーを取り付ける方法 20 ページを参照してください。
	境界ワイヤーが損傷しています。	損傷した箇所を探してください。損傷した箇所を新しい境界ワイヤーに交換します。
赤色の点滅	チャージステーションのアンテナに干渉があります。	Husqvarna カスタマーサービスにお問い合わせください。
赤色の点灯	回路基板のエラーか、チャージステーションに不適切な電源が接続されています。エラーは必ず認定サービス技術者が修正してください。	Husqvarna カスタマーサービスにお問い合わせください。

6.5 症状

本製品が通常どおりに動作しない場合は、下の症状表に従ってください。不具合の原因が分からない場合は、お近くの Husqvarna 販売店にご連絡ください。

症状	原因	対応措置
本製品がうまくドッキングしない。	ガイドワイヤーがチャージステーションに対して直線的にまっすぐに配置されておらず、正しい距離にありません。	チャージステーションの設置を確認します。 参照： <i>ガイドワイヤーの敷設場所について 18 ページ</i>
	ガイドワイヤーがチャージステーションプレートのスロットに入れられていません。	ガイドワイヤーがチャージステーションに対して直線的にまっすぐに配置されていること、およびチャージステーションプレートのスロットに入れられていることを確認します。 <i>ガイドワイヤーを取り付ける方法 20 ページ</i> を参照してください。
	チャージステーションが水平な場所にありません。	チャージステーションは、平らな場所に設置してください。 <i>チャージステーションの設置場所について 14 ページ</i> を参照してください。
本製品が指定していない時間に動作します。	本製品の時刻または日付が合っていないです。	時刻または日付を設定します。 <i>日付と時刻を設定するには 31 ページ</i> を参照してください。
	動作の開始時刻と終了時刻が正しくありません。	スケジュール設定を変更してください。 <i>スケジュールの設定 23 ページ</i> を参照してください。
本製品が振動する。	ブレードが損傷しているため、カッティングシステムのバランスが取れていません。	ブレードとネジを点検し、必要に応じて交換してください。 <i>ブレードの交換 38 ページ</i> を参照してください。
	同じ位置のブレードが多すぎるため、カッティングシステムのバランスが取れていません。	ネジに対してブレードが 1 枚だけ取り付けられていることを確認してください。
	本製品に厚さの異なるブレードが取り付けられています。	ブレードの厚さが異なっているかを点検し、必要に応じて交換します。
製品は動作していますが、ブレードディスクは回転していません。	本製品はチャージステーションを探しているか、または出発地点まで運転しています。	本製品の通常の動作です。本製品がチャージステーションを探しているときは、ブレードディスクは回転しません。
1 回の充電で持続する本製品の動作時間が通常よりも短い。	草などの異物が原因でブレードディスクが詰まっています。	ブレードディスクを取り外して清掃してください。 <i>シャージおよびブレードディスク 37 ページ</i> を参照してください。
	バッテリーの寿命が近づいています。	バッテリーを交換します。 <i>バッテリー 38 ページ</i> を参照してください。
	ブレードが鈍くなっています。芝を刈る際はより多くのエネルギーが必要となります。	ブレードを交換します。 <i>ブレードの交換 38 ページ</i> を参照してください。
芝刈り時間と充電時間が通常よりも短い。	バッテリーの寿命が近づいています。	バッテリーを交換します。 <i>バッテリー 38 ページ</i> を参照してください。

症状	原因	対応措置
本製品がチャージステーションで数時間停止している。	製品は1日の最大芝刈り時間まで動作しました。	特別な操作はありません。必要な運転時間の見積もり 24 ページを参照してください。
	ハッチは閉じていますが、[START] ボタンが押されていません。	[STOP] ボタンを押して、ハッチを開きます。PIN コードを入力し、[OK] ボタンを押して確定します。[START] ボタンを押して、ハッチを閉じます。
	駐車モードが有効になっています。	動作モードを変更します。動作モード - Park (駐車) 35 ページを参照してください。
	バッテリーの温度が高すぎる、または低すぎる場合、本製品は動作しません。	チャージステーションの設置場所が日光から保護されていることを確認してください。
芝刈りの結果が不均一。	製品は1日にわずかな時間しか動作しません。	芝刈り時間を増やしてください。Schedule (スケジュール) 23 ページを参照してください。
	作業エリアの形状については、作業エリア全体をカバーするように芝生範囲の設定を調整する必要があります。	本製品が芝刈りを開始するエリアと芝刈りの頻度の設定を変更します。芝生範囲 26 ページを参照してください。
	作業エリアが広すぎます。	作業エリアのサイズを小さくするか、スケジュールを延長します。Schedule (スケジュール) 23 ページを参照してください。
	ブレードが鈍くなっています。	すべてのブレードを交換します。ブレードの交換 38 ページを参照してください。
	設定された刈高に対して芝が長すぎます。	刈高を上げ、芝が短くなったら下げます。
	ブレードディスクまたはモーターシャフト周辺に草が堆積しています。	堆積した草を取り除き、本製品を清掃します。シャーンおよびブレードディスク 37 ページを参照してください。

6.6 ループワイヤーの損傷を発見

ループワイヤーの損傷は、通常ショベルを使用した庭仕事など、意図せずにワイヤーを物理的に損傷するために起こります。また、霜柱の立つ国では、尖った石が地中で移動して、ワイヤーを損傷することがあります。敷設時にワイヤーを張り過ぎた場合も、損傷することがあります。

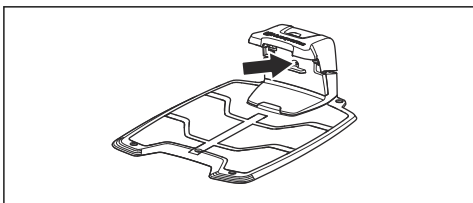
設置直後に芝を短く刈り込み過ぎた場合も、ワイヤーの絶縁体を損傷することがあります。絶縁を損傷しても、数週間または数ヵ月後まで作業中断が発生しないことがあります。これを防止するため、設置後の最初の数週間は必ず最大の刈高を選択し、それから2週間ごとに一度に1段階ずつ高さを下げて、希望の刈高に達するようにします。

ループワイヤーの接合不良により、接合を行ってから数週間で作業が中断することがあります。接合不良は、例えば、カブラーをブライヤーで十分に圧着していない場合や、純正カブラーより品質が劣るカブラーを使用した場合に発生することがあります。他のトラブルシューティングを行う前に、まずすべての接合を点検してください。

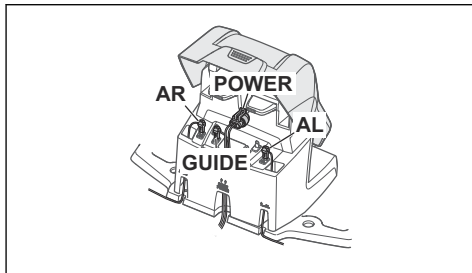
ワイヤーの損傷を見つけるには、非常に短いワイヤーのセクションだけが残るまで、損傷がありそうなループの間隔を段階的に半分にしていきます。

ECO モードが有効な場合は、以下の方法は使用できません。最初に必ず ECO モードのスイッチをオフにしてください。ECO mode (ECO モード) 30 ページを参照してください。

1. チャージステーションのインジケータランプが青色で点滅していることを確認します。この場合、境界ループの破損を示しています。チャージステーションのインジケータランプ 46 ページを参照してください。



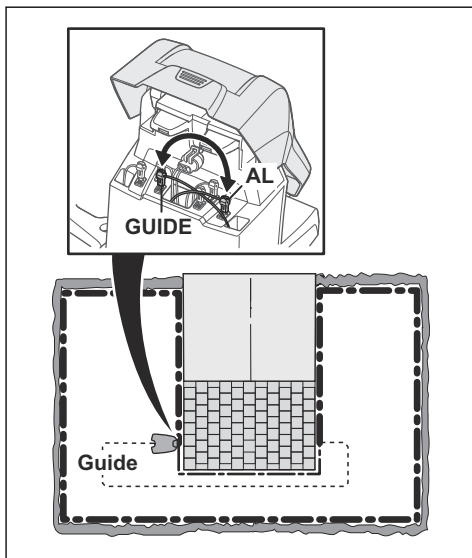
2. チャージステーションまでの境界ワイヤーが正しく接続されており、損傷していないことを確認します。チャージステーションのインジケータランプがまだ青色に点滅しているか確認してください。



3. チャージステーションでガイドワイヤーと境界ワイヤーの接続を切り替えます。

AL および GUIDE の接続を切り替えて開始します。

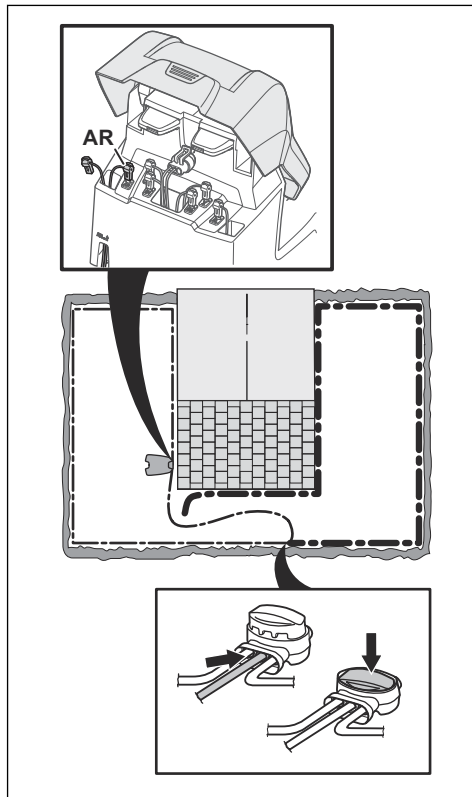
インジケータランプが緑色に点灯する場合は、境界ワイヤー上の AL とガイドワイヤーが境界ワイヤーに接続されている地点の間 (図の黒い太線) のどこかで破損しています。



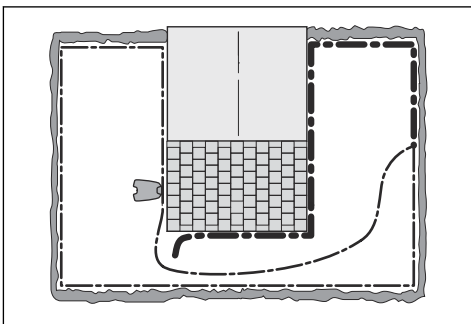
この不具合を修正するには、境界ワイヤー、コネクタ、およびカプラーが必要です。

a) 問題があると思われる境界ワイヤーが短い場合、最も簡単な方法は AL と、ガイドワイヤーと境界ワイヤー (太い黒い線) が接続する地点との間にあるすべての境界ワイヤーを交換することです。

b) 問題があると思われる境界ワイヤーが長い場合 (太い黒い線)、次の手順を実行します。AL と GUIDE を元の位置に戻します。AR の接続を外します。新品のループワイヤーを AR に接続します。この新品のループワイヤーのもう一端を問題があると思われるワイヤーセクションの中央に接続します。

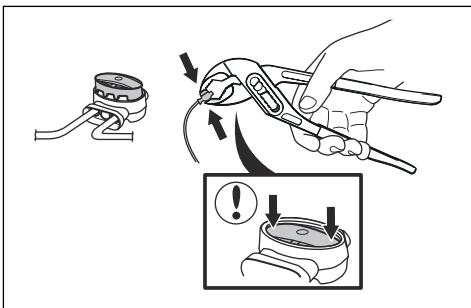


インジケータランプが緑色になったら、接続を解除した端から新しいワイヤーを接続した地点の間 (下の図の黒い太線) のどこかでワイヤーが破損しています。この場合は、接続解除した端に新しいワイヤーを近づけて (破損が疑われるワイヤーセクションのほぼ中央まで)、インジケータランプが緑色になるか再度確認します。



緑色点灯と青色点滅が切り替わるワイヤーのセクションが非常に短くなるまで、この作業を続けます。以下の手順 5 の指示に従います。

4. 上記の手順 3 でインジケータランプが青色で点滅したままの場合：AL と GUIDE を元の位置に戻します。次に AR と GUIDE を切り替えます。インジケータランプが緑色で点灯している場合、AL の接続を外して、新しい境界ワイヤーを AL に接続します。この新品のワイヤーのもう一端を問題があると思われるワイヤーセクションの中央に接続します。上記の 3a) および 3b) と同じ手順に従います。
5. 破損を特定できたら、破損しているセクションを新品のワイヤーに交換します。常に純正のカプラーをお使いください。



7 搬送、保管、廃棄

7.1 搬送

同梱のリチウムイオンバッテリーは、危険物の規制に関する規則に準拠しています。

- 該当するすべての国内規制に従ってください。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関して所定の要件に従ってください。

7.2 保管

- 本製品を完全に充電します。バッテリーの充電方法 35 ページを参照してください。
- 本製品のスイッチをオフにします。本製品のスイッチをオフにする方法 35 ページを参照してください。
- 製品を清掃します。製品の清掃 37 ページを参照してください。
- 本製品は、乾燥した霜の降らない場所に保管してください。
- 保管中は、すべてのホイールを水平な場所に置いたままにするか、またはウォールハンガーを使用してください。
- チャージステーションを屋内に置いておく場合は、チャージステーションから電源とすべてのコネクタを取り外します。各コネクタワイヤーの端をコネクタ保護ボックスに入れます。

注記： チャージステーションを屋外に置いておく場合は、電源とコネクタを外さないでください。

- お使いの製品で利用可能なアクセサリについては、Husqvarna の営業担当者にお問い合わせください。

7.3 廃棄

- 地域のリサイクル要件および適用される法規に従ってください。
- バッテリーの取り外し方法については、バッテリーの取り外し方法 51 ページを参照してください。

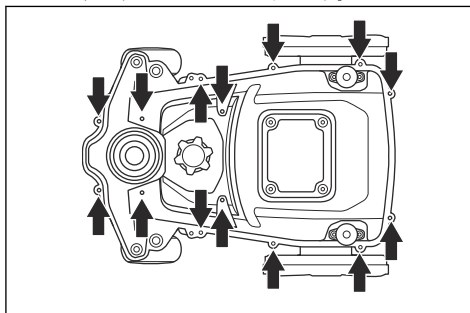
7.3.1 バッテリーの取り外し方法



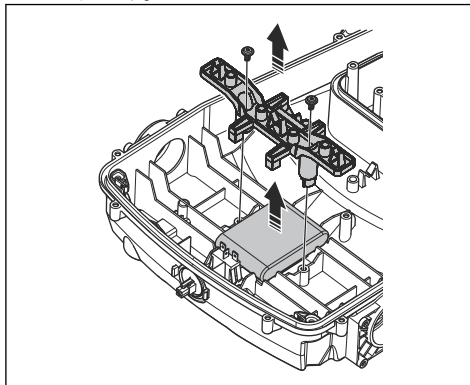
注意： バッテリーは、製品を廃棄するときのみ取り外してください。保証シールを外すと、Husqvarna の保証は適用されなくなります。

1. **メインスイッチ**で本製品の接続を解除します。本製品のスイッチをオフにする方法 35 ページを参照してください。

2. 充電ケーブルのグロメットを製品の正面に引き出し、コネクタを慎重に取り外します。
3. カバーを持ち上げます。角を 1 つずつ持ち上げてください。
4. 14 本のネジを Torx 20 で外します。



5. シャーシ上部の後端を持ち上げます。
6. メイン回路基板からケーブルを取り外します。
7. シャーシの上部を取り外します。
8. バッテリーを固定している 2 本のネジを Torx 20 で外します。



9. メイン回路基板からバッテリーケーブルを取り外します。

8 主要諸元

8.1 主要諸元

寸法	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
長さ (cm/インチ)	63/24.8	63/24.8	63/24.8
幅 (cm/インチ)	51/20.1	51/20.1	51/20.1
高さ (cm/インチ)	25/9.8	25/9.8	25/9.8
質量、kg/ポンド	9.2/20	9.2/20	10.1/22

電気系統	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
リチウムイオンバッテリー 18 V/2.1 Ah、品番	584 85 28-01、584 85 28-02		
リチウムイオンバッテリー 18 V/2.0 Ah、品番	584 85 28-03, 590 21 42-02, 593 11 40-01, 593 11 40-02, 590 21 42-04, 584 85 28-05		
リチウムイオンバッテリー 18.25 V/2.0 Ah、品番	584 85 28-04、590 21 42-03		
電源 (28V DC)、V AC	100~240	100~240	100~240
低電圧ケーブル長、m/フィート	10/33	10/33	10/33
最大使用時の平均エネルギー消費量	8 kWh/月 (作業エリア 1000 m ² /0.25 エーカー 作業面積)	10 kWh/月 (作業エリア 1500 m ² /0.37 エーカー 作業面積)	10 kWh/月 (作業エリア 1600 m ² /0.4 エーカー 作業面積)
充電電流、A DC	1.3	1.3	1.3
電源装置のタイプ ⁵	ADP-40BR XX、ADP 28EW XX、FW7313/28/D/XX/Y/1.3/PI、FW7313/28/D/XX/Y/1.3		
平均芝刈り時間、分	70	70	70
平均充電時間、分	60	60	60

境界ワイヤーアンテナ	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
動作周波数帯、Hz	100-80000	100-80000	100-80000
最大磁界 ⁶ 、dBuA/m	82	82	82
最大無線周波電力 ⁷ 、mW @60m	<25	<25	<25

⁵ XX および YY は、市場分類のための英数字または空白文字です。技術的な差異はありません。

⁶ EN 303 447 に基づいて測定。

⁷ 無線装置が動作する周波数帯におけるアンテナへの最大有効出力電力です。

騒音レベル ⁸	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
計測音響騒音レベル、dB (A)	58	58	58
騒音排出の不確定性、KWA (dB (A))	2	2	2
保証音響騒音レベル、dB (A)	60	60	60
使用者の耳における音圧騒音レベル、dB (A) ⁹	47	47	47

騒音放射宣言は EN 50636-2-107:2015 に適合します

芝刈り	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
カッティングシステム	ピボット付きカッティングブレード (3 枚)		
カッティングモーター回転数、r/min	2300	2300	2300
芝刈り中の消費電力、W +/- 20 %	25	25	25
刈高、cm/インチ	2~6/0.8~2.4	2~6/0.8~2.4	2~6/0.8~2.4
刈幅、cm/インチ	22/8.7	22/8.7	22/8.7
最狭の通過可能経路、cm/インチ	60/24	60/24	60/24
作業エリアの最大斜度、%	40	40	40
境界ワイヤーの最大斜度、%	15	15	15
境界ワイヤーの最大長、m/フィート	800/2600	800/2600	800/2600
境界ワイヤーの最大距離、m/フィート	35/115	35/115	35/115
最大長のガイドループ ¹⁰ 、m/フィート	400/1300	400/1300	400/1300
能力面積、m ² /エーカー、+/- 20%	1000/0.25	1500/0.37	1600/0.4

IP コード	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
ロボット芝刈機	IPX4	IPX4	IPX4
チャージステーション	IPX1	IPX1	IPX1
電源	IP44	IP44	IP44

⁸ 機械指令 2006/42/EC および規格 EN 50636-2-107 に基づいて決定。

⁹ 音圧騒音の不確実性 K_{pA}、2~4 dB (A)

¹⁰ ガイドループには、ガイドワイヤーおよび中継点からチャージステーションの右の接続部までの境界ワイヤーが含まれます。

対応周波数帯	
Automower® Connect 2G	GSM 850 MHz、E-GSM 900 MHz、DCS 1800 MHz、PCS 1900 MHz
Automower® Connect 3G	バンド 19 (800 MHz)、バンド 5 (850 MHz)、バンド 8 (900 MHz)、バンド 2 (1900 MHz)、バンド 1 (2100 MHz)
Automower® Connect 4G	バンド 12 (700 MHz)、バンド 17 (700 MHz)、バンド 28 (700 MHz)、バンド 13 (700 MHz)、バンド 20 (800 MHz)、バンド 26 (850 MHz)、バンド 5 (850 MHz)、バンド 19 (850 MHz)、バンド 8 (900 MHz)、バンド 4 (1700 MHz)、バンド 3 (1800 MHz)、バンド 2 (1900 MHz)、バンド 25 (1900 MHz)、バンド 1 (2100 MHz)、バンド 39 (1900 MHz)

出力クラス		
Bluetooth® 出力電力	8 dBm	
Automower® Connect 2G	出力クラス 4 (GSM/E-GSM)	33 dBm
	出力クラス 1 (DCS/PCS)	30 dBm
	出力クラス E2 (GSM/E-GSM)	27 dBm
	出力クラス E2 (DCS/PCS)	26 dBm
Automower® Connect 3G	出力クラス 3	24 dBm
Automower® Connect 4G	出力クラス 3	23 dBm

ハスクバーナ AB は、リモコン、無線送信機、ヒアリンググループ、地下の動物用電気柵など、他の無線システムと本製品の間の互換性を完全には保証していません。

本製品は英国またはチェコ共和国で製造されています。銘板の情報を参照してください。製品の概要 - Automower® 310/315/315X4 ページを参照してください。

8.2 登録商標

Bluetooth® マークとロゴは、Bluetooth SIG, inc. が所有する登録商標です。当該マークの使用について、Husqvarna は、ライセンスの許諾を受けています。

9 保証

9.1 保証条件

Husqvarna®の保証対象は、購入日より2年間の本製品の機能です。この保証は、材質または製造上の不具合に関係する重大な不具合を対象とします。保証期間内では、以下の条件を満たす場合、弊社は製品を交換するか、無料で修理します。

- 本製品とチャージステーションがこの取扱説明書の指示に従った方法でのみ使用されている。この製造元の保証は、代理店／販売店に対する保証の権利には影響しません。
- エンドユーザーまたは認証されていない第三者は製品を修理してはなりません。

保証に含まれない故障の例：

- 高圧洗浄機を使用したり、大雨で水たまりができて水浸しになったりする場合など、浸水による損傷。
- 雷による損傷。
- 不適切なバッテリー保管またはバッテリーの取り扱いによって起こった損傷。
- Husqvarnaの純正バッテリー以外のバッテリーを使用したことによる損傷。
- ブレードや設置材料などのHusqvarna純正の予備部品およびアクセサリを使用しなかったために発生した損傷。
- ループワイヤーの損傷。
- 製品または電源に対する不認可の変更または改造による損傷。

ブレードとホイールは消耗品と見なされ、保証対象ではありません。

Husqvarna 製品にエラーが発生した場合、最寄りのHusqvarna 販売店に連絡して指示を受けてください。最寄りのHusqvarna 販売店に連絡する際は、領収書と本製品の製造番号を用意してください。



AUTOMOWER® はハスクバーナABが所有する商標です。
著作権© 2021 HUSQVARNA。無断複写・転載を禁じます。

www.husqvarna.com

取扱説明書原本

1142328-79



2021-04-06